

平成25年度 小平市 わかりやすい予算

**ルネこだいら
開館20周年**



**にじバス
運行開始10周年**

主要事業・予算概要説明書

はじめに

小平市は、昨年10月、市制施行50年を迎えました。5月の全日本花いっぱい小平大会をスタートに、7月の子ども議会、9月の玉川上水サミット、10月の市制施行記念式典、丸ポストフォーラム、市民まつり、12月の子ども・教育フォーラムなど、多くの市民の皆様に参加・協力により、年間を通じて記念事業を実施してまいりました。このような、またとない機会において市政の舵取りをさせていただいたことに改めて感謝申し上げます。

これまでも申し上げてまいりましたが、私は、この50周年という機会を積極的に捉え、新たな歩みを「前へ」、「前へ」と進めていくための契機となるような事業展開を図ってまいりました。平成25年度は市制施行51年目の年です。小平市の次の半世紀の第一歩を踏み出す大事な年であると考えております。この50周年事業を単なるイベントで終わらせることなく、その事業に盛り込まれた精神を生かしていくことが重要であります。

今後の小平市政を考えると、超高齢社会、社会保障費等の増大、産業の活性化、厳しい財政状況など、課題は少なくありませんが、公共サービスの担い手が多様化し、増えていく流れの中で、「参加」、「協働」、「自治」を実現し、乗り越えて行けるものと確信しております。

このような情勢を展望しながら、サービスの継続性や安定性に配慮しつつ、引き続き、市民活動の支援と、多様な担い手による地域自治の推進を図ってまいりたいと考えております。

なお、この「わかりやすい予算」は、平成25年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成いたしました。

今後も、よりいっそうわかりやすい行政運営に努めてまいりますので、引き続きご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

小平市長 小林 正 則

目 次

第1	予算の編成にあたって	1
第2	財政規模	1
第3	平成25年度の主な事業の一覧	2
第4	主な事業の説明	4
1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして (地域・安全・生活・文化)	4
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして (緑・水・環境)	9
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして (次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習)	14
4	住みやすく、希望のあるまちをめざして (都市基盤・交通・産業)	25
5	健全で、進化するまちをめざして (地方自治・行財政)	33
	参考資料	34
	一般会計予算について	35
1	予算のポイント	35
2	歳入予算について	36
3	歳出予算について	38
4	小平市の財政状況	42
	特別会計予算について	48
	市役所の組織と連絡先	52

第1 予算の編成にあたって

平成25年度予算は、財政状況が厳しい中でも、選択と集中により必要な施策には積極的に投資することで、市民の安心安全を守るとともに、明るい未来を次世代に引き継げるよう、将来に向けて成長や活力の創出を図ることができるような事業の展開に取り組む予算として編成いたしました。

なお、一般会計の当初予算については年度当初の市長選挙を考慮し、市民生活にできるだけ影響が生じないことを前提に骨格予算として編成し、政策的な経費は選挙後の補正予算に計上しました。

※ 平成25年度の「わかりやすい予算」は、当初予算（骨格予算）に補正予算（肉付け予算）の内容を加えて作成しています。

第2 財政規模

平成25年度の一般会計予算規模は、577億7,949万円（当初予算564億7,000万円、補正予算（第1号）3,000万円、補正予算（第2号）12億7,949万円）で、対前年度比較では2.7%の増となりました。

また、一般会計に4つの特別会計をあわせた総予算額は、941億7,449万円で、前年度と比較して2.7%の増となりました。

平成25年度当初予算額

区 分	平成25年度	平成24年度	対前年度比較	
			増減額	増減率（%）
一 般 会 計	577億7,949万円	562億8,400万円	14億9,549万円	2.7
国民健康保険事業特別会計	176億7,600万円	174億6,400万円	2億1,200万円	1.2
後期高齢者医療特別会計	34億5,400万円	32億9,900万円	1億5,500万円	4.7
介護保険事業特別会計	109億7,200万円	102億4,800万円	7億2,400万円	7.1
下水道事業特別会計	42億9,300万円	43億9,800万円	△1億 500万円	△2.4
合 計	941億7,449万円	916億9,300万円	24億8,149万円	2.7

※ 一般会計の平成25年度予算額は、当初予算に補正予算（第1号及び第2号）を加えた額

第3 平成25年度の主な事業の一覧

～5つの施策の体系に基づいて事業を展開します～

1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—	ページ
	地域自治推進への支援	4
	防災行政無線（固定系）の改修	4
	特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進	5
	デジタル移動系防災行政無線ファックスの設置	5
	震災対策用井戸への発電機の充実	6
	消防団防火衣の切り替え	6
	緊急雇用創出事業の実施	7
	市民文化会館の施設整備	7
	市史編さん事業の推進	8
	鈴木遺跡国指定史跡化の推進	8
	☆ その他の事業	8
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして —緑・水・環境—	ページ
	緑の保護と緑化の推進	9
	花のある公共施設づくりの実施	9
	魅力ある公園づくりの推進	10
	公共下水道に関する長寿命化基本構想の策定	10
	公共下水道雨水整備の推進	10
	専用水道事務等の事務委託の実施	11
	太陽光発電日本一への推進	11
	公共施設の高効率照明化の推進	12
	高効率照明化への補助の実施	12
	市民版環境配慮指針の見直し	12
	（仮称）第三次ごみ処理基本計画の策定	13
	食物資源循環モデル事業の実施	13
	☆ その他の事業	13
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして —次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習—	ページ
	子ども・子育て支援事業計画の策定	14
	学童クラブ室の新設	14
	認可保育園（私立保育園）の新設	14
	一時預かり事業の拡充	15
	小川西保育園の建替え	15
	病児保育の実施	15
	☆ その他の事業（次世代育成）	16
	がん検診受診率向上対策事業の拡充	16
	成人歯科健康診査事業の拡充	16
	養育・育成医療費助成事業の実施	16
	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定	17
	地域における高齢者把握・相談事業の実施【再掲】	17
	介護予防見守りボランティア事業の拡充	17
	介護・医療連携推進事業の実施	17
	障がい者福祉計画・障害福祉計画の策定	18

障がい者グループホーム（ケアホーム）の自立支援給付費等の支援	18
移動支援事業の拡充	18
障がい者居住支援の推進	18
医療費の適正化の推進	19
☆ その他の事業（健康福祉）	19
学校施設の整備【一部再掲】	20
学校体育館の防災機能強化	20
学校冷房設備の設置	21
災害時帰宅困難児童・生徒等にかかる備蓄品の整備	21
小学校移動教室宿泊費の補助	21
スクールソーシャルワーカーの配置の拡充	21
特別支援教育巡回相談の充実	22
非核平和事業の実施	22
小平地域教育サポート・ネットの充実	22
放課後子ども教室の拡充	23
スポーツ祭東京2013（第68回国民体育大会）の開催	23
仲町公民館・仲町図書館の整備	24
第3次小平市子ども読書活動推進計画の策定	24
☆ その他の事業（教育・生涯学習）	24
4 住みやすく、希望のあるまちをめざして	
—都市基盤・交通・産業—	ページ
住居表示整備事業の実施	25
小川駅西口地区再開発事業の推進	25
小平駅北口地区再開発事業の推進	26
小川四番土地区画整理事業の推進	26
小平都市計画道路3・4・23号線の整備	27
新みちづくり・まちづくりパートナー事業	27
都市計画道路整備の推進	27
市内公共交通の充実	28
道路整備事業の充実	28
橋りょう長寿命化修繕計画の策定	30
狭あい道路拡幅補助事業の実施	30
商業振興事業の実施	30
食を通じた地域活性化の推進	31
都市農業経営パワーアップ事業の実施	31
地域農業担い手支援事業の拡充	32
畑からまっしぐら事業の拡充	32
☆ その他の事業	32
5 健全で、進化するまちをめざして	
—地方自治・行財政—	ページ
電子自治体の推進	33
全国滞納者現地確認調査委託の実施	33

第4 主な事業の説明

1 安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—

安全で安心して過ごすことができ、みんながいきいきとしているまち、だれもが充実した生活を送るとともに、文化や芸術が豊かな誇り高い自信に満ちたまちの実現をめざします。

◆地域自治推進への支援

12万円

担当：地域文化課

平成25年度小平市一般会計補正予算書（第2号）掲載ページ：15
（以下補正予算書掲載ページ）

地域自治を活性化させるため、地域の様々な団体・組織が横の連携を緊密にし、地域の課題の共有や解決に向けた自主的・自立的な取り組みに対する支援を新たに行います。

予算の内訳（使いみち）

●講師等謝礼

12万円

財源内訳

■小平市の負担額

12万円

◆防災行政無線（固定系）の改修

8,400万円

担当：防災安全課

平成25年度小平市一般会計予算書掲載ページ：64
（以下予算書掲載ページ）

固定系の防災行政無線の統制卓をデジタル・アナログ併用のものに切り替え、音声空白地域に子局を増設します。

予算の内訳（使いみち）

●設置工事

8,400万円

財源内訳

■小平市の負担額

8,400万円

（うち市の借金

8,400万円）



防災行政無線の子局

◆特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進

8,100万円

担当：防災安全課

予算書掲載ページ：64

市内の特定緊急輸送道路の沿道建築物について耐震診断、並びに耐震診断の結果、必要な補強設計及び耐震改修に係る費用の助成を行い、耐震化の促進を図ります。
災害時に建築物が緊急輸送道路に倒壊することを防ぐことにより、輸送を円滑にします。

予算の内訳（使いみち）

●耐震診断補助	1,600万円
●補強設計補助	2,500万円
●耐震改修補助	4,000万円

財源内訳

■国の負担額	3,400万円
■都の負担額	3,400万円
■小平市の負担額	1,300万円



特定緊急輸送道路

◆デジタル移動系防災行政無線ファックスの設置

997万5千円

担当：防災安全課

補正予算書掲載ページ：13

避難所での情報連絡体制を整えるため、情報伝達の多様性・情報の正確性の観点から、無線ファックスを小学校19校・元気村おがわ東の合計20か所に2か年で設置します。
災害時にも通話以外の通信手段が確保されます。また、デジタル化することで、より確実に情報が伝達されます。

予算の内訳（使いみち）

●防災行政無線ファックス購入	997万5千円
----------------	---------

財源内訳

■小平市の負担額	997万5千円
----------	---------



デジタル移動系防災行政無線ファックス

◆震災対策用井戸への発電機の充実

487万2千円

担当：防災安全課

補正予算書掲載ページ： 13

停電時でも79ヶ所すべての震災対策用井戸が使用できるよう、平成26年度にかけて発電機を設置します。平成25年度は20か所に設置し、災害時の応急飲料水を確保します。

予算の内訳（使いみち）	
● 発電機の購入	487万2千円

財源内訳	
■ 小平市の負担額	487万2千円



発電機を始動させる様子

◆消防団防火衣の切り替え

578万1千円

担当：防災安全課

補正予算書掲載ページ： 33

消防団員の硬くて動きにくいアルミックス製の防火服から、耐炎性、耐熱性、高い運動機能性、快適性に優れた新型の防火服に切り替えます。

団員の安全性の向上と、災害現場での迅速で的確な活動を図ることができます。

予算の内訳（使いみち）	
● 防火衣の購入	578万1千円

財源内訳	
■ 小平市の負担額	578万1千円



より安全となった防火衣

◆緊急雇用創出事業の実施

3,586万1千円

担当：高齢者福祉課、生涯学習推進課、図書館、産業振興課

予算書掲載ページ：180、272
補正予算書掲載ページ：23、25

平成24年度に引き続き、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、一時的な雇用・就業機会を創出します。

平成25年度は、新たに「重点分野雇用創出事業」を1事業、「起業支援型地域雇用創造事業」を2事業実施するほか、引き続き「震災等緊急雇用対応事業」を2事業実施します。

予算の内訳（使いみち）

- 地域における高齢者把握・相談事業 1,500万円
- 平櫛田中資料等データベース化事業 835万8千円
- 仲町図書館利用サービス継続事業 63万円
- 地域に根ざした創業支援事業 784万8千円
- 地域資源の魅力体験、PRによる地域活性化事業 402万5千円

財源内訳

- 都の負担額 3,586万1千円

◆市民文化会館の施設整備

8,264万4千円

担当：地域文化課

補正予算書掲載ページ：15

築19年が経過した市民文化会館（ルネこだいら）の利用環境を向上させるため、施設・設備等の劣化診断、大ホール舞台照明設備の改修、施設予約・自主事業管理システムの更新を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 劣化診断 780万円
- 大ホール舞台照明設備工事 6,800万円
- 施設予約・自主事業管理システムの更新 684万4千円

財源内訳

- 小平市の負担額 8,264万4千円



ルネこだいら大ホール

◆市史編さん事業の推進

1,285万6千円

担当：企画政策部（市史編さん）

予算書掲載ページ：60

索引・年表を刊行するとともに、平成24年度に刊行した市史本編、図録、写真集のPRや、市史刊行記念講演会を開催します。

市史をまとめ、保存することにより、市民共通の財産になるとともに、今後の市政の重要な資料として活用します。

予算の内訳（使いみち）

●調査専門委員報酬	450万円
●臨時職員賃金	319万5千円
●記念講演会講師謝礼	15万円
●市史研究、市史索引・年表	440万円
●消耗品費、旅費等	61万1千円

財源内訳

■図書販売収入	31万6千円
■小平市の負担額	1,254万円



市史編さんに関する書物

◆鈴木遺跡国指定史跡化の推進

750万円

担当：生涯学習推進課

予算書掲載ページ：262

補正予算書掲載ページ：41

鈴木遺跡の国指定史跡化を目指し、これまでに刊行した発掘調査報告書に基づき、鈴木遺跡の概要をまとめた遺跡総括報告書の作成と遺跡範囲確認調査を行います。

予算の内訳（使いみち）

●遺跡範囲確認調査委託	360万円
●遺跡総括報告書作成委託	360万円
●遺跡総括報告書作成事業委員謝礼等	30万円

財源内訳

■国の負担額	375万円
■都の負担額	187万5千円
■小平市の負担額	187万5千円



鈴木遺跡資料館展示室

☆その他の事業

◆議会経費	4億7,339万9千円
◆地域センター19館維持管理経費 （嘱託職員報酬、光熱水費、施設管理委託料など）	2億3,811万3千円
◆消防団関係運営経費（消防団員報酬、出動手当など）	6,172万1千円

2 快適で、ほんわかとするまちをめざして — 緑・水・環境 —

緑が豊かな武蔵野の自然に囲まれ、環境にやさしいまち、だれもが安らぎ快適な生活を送るとともに、地球環境に配慮した賢いまちの実現をめざします。

◆ 緑の保護と緑化の推進

1,417万2千円

担当：水と緑と公園課

予算書掲載ページ： 212
補正予算書掲載ページ： 33

引き続き市制施行50周年記念事業の「こだいら名木百選」を実施し、名木の選定やマップ・樹木プレートを作成します。

また、「市民による森のカルテづくりガイドブック」に基づき、公募による雑木林の調査員が保存樹林を調査します。さらに、保存樹林等の樹木を適正に伐採し、良好な樹木の育成を図ります。

予算の内訳（使いみち）	
●こだいら名木百選	225万2千円
●森のカルテづくり	28万6千円
●保存樹林の健全化事業	1,163万4千円

財源内訳	
■小平市の負担額	1,417万2千円



調査員による保存樹林の調査の様子

◆ 花のある公共施設づくりの実施

548万7千円

担当：保育課、健康課、学務課、体育課、公民館、図書館、みちづくり課、
水と緑と公園課

予算書掲載ページ： 136、138、
154、200、
202、234、
244、264、
278、282、
284、290

平成24年度に実施した「全日本花いっぱい小平大会」の理念を引き継ぎ、市民ボランティアなどにより、市内公共施設に継続的に花を植え、緑豊かなまちづくりを推進します。

予算の内訳（使いみち）	
●市立保育園	56万2千円
●健康センター	4万6千円
●小・中学校	81万円
●テニスコート（上水公園）	1万9千円
●公民館（9館）	20万2千円
●図書館（3館）	18万3千円
●小平駅前広場花壇	364万3千円
●小川用水（上宿公民館北側）	2万2千円

財源内訳	
■小平市の負担額	548万7千円



ボランティアによる花植えの様子

◆魅力ある公園づくりの推進

2,500万円

担当：水と緑と公園課

補正予算書掲載ページ：33

あかしあ通りグリーンロード化基本計画に基づき、学園野鳥公園をリニューアルします。
中島町東公園については、住民アンケートで要望の多かった遊具やベンチ等を設置することで、憩いの場として整備します。

予算の内訳（使いみち）

- 学園野鳥公園リニューアル整備 1,000万円
- 中島町東公園への遊具等の設置 1,500万円

財源内訳

- 小平市の負担額 2,500万円



現在の学園野鳥公園

◆公共下水道に関する長寿命化基本構想の策定

2,200万円

担当：下水道課

平成25年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

今後、老朽化した下水道施設が増えるため、計画的・効率的な維持管理方針や中長期的な改築計画を示す「小平市下水道長寿命化計画」を策定します。

予算の内訳（使いみち）

- 下水道長寿命化基本構想策定 2,200万円

財源内訳

- 国の負担額 850万円
- 都の負担額 42万5千円
- 小平市の負担額 1,307万5千円

◆公共下水道雨水整備の推進

4億920万円

担当：下水道課

平成25年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

分流式下水道区域の浸水対策のために、平成24年度に引き続き、花小金井地区や大沼地区において雨水管きょ築造工事を6路線で行います。

予算の内訳（使いみち）

- 管きょ築造工事 3億8,320万円
- 実施設計 2,600万円

財源内訳

- 国の負担額 1億2,150万円
- 都の負担額 607万5千円
- 東久留米市からの建設負担金 3,468万9千円
- 小平市の負担額 2億4,693万6千円
(うち市の借金 2億1,390万円)



雨水管きょ築造工事の立坑内部

◆専用水道事務等の事務委託の実施

600万円

担当：環境保全課

予算書掲載ページ：170

地域主権改革による権限委譲事務のうち、水道法に係る専用水道事務等について、平成25年4月から東京都に委託して行います。

予算の内訳（使いみち）

- 事務処理等委託

600万円

財源内訳

- 小平市の負担額

600万円

◆太陽光発電 日本一への推進

6,892万4千円

担当：地域文化課、教育庶務課、体育課、環境保全課

予算書掲載ページ：68、172、232

補正予算書掲載ページ：15、23、43

二酸化炭素排出量の削減に向け、新エネルギーの積極的導入を図るため、市内の公共施設に太陽光発電装置を設置します。平成25年度は小平元気村おがわ東と四小に太陽光発電装置の設置を行うほか、設置に向けて、小川東第二地域センター・東部公園プール（管理棟）の設計と今後の設置に向けた構造調査を実施します。

また、一般家庭等で太陽光発電装置を設置するモニターへ設置費の一部を助成します。助成予定件数は、200件です。

予算の内訳（使いみち）

- 小平元気村おがわ東（16kW）設置 2,100万円
- 四小（20kW）設置 2,300万円
- 小川東第二地域センター設計 200万円
- 東部公園プール（管理棟）設計 200万円
- 構造調査（2か所） 92万4千円
- 太陽光発電設備モニター助成 2,000万円

財源内訳

- 国の負担額 1,000万円
- 都の負担額 500万円
（市町村総合交付金）
- 独立型再生可能エネルギー発電システム等対策費補助金 640万円
- 小平市の負担額 4,752万4千円
（うち市の貯金取崩し 1,400万円）
（うち市の借金 810万円）



中央図書館屋根に設置された太陽光発電装置



モニター助成により設置された太陽光発電装置

◆公共施設の高効率照明化の推進

797万4千円

担当：交通対策課、水と緑と公園課

補正予算書掲載ページ： 27、33

公共施設への高効率照明の導入を進め、使用電気料の縮減や耐久性の向上による環境負荷の軽減を図ります。自転車駐車場については、小平駅南口、新小平駅西、新小平駅南及び新小平駅北の各有料自転車駐車場を実施します。玉川上水緑道については、喜平橋から小金井橋までの左岸のフットライトを順次交換します。平成25年度は貫井橋から小金井橋の間で実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●自転車駐車場改修工事費	430万円
●街路灯改修工事費（2路線）	330万円
●玉川上水緑道フットライト交換	37万4千円

財源内訳	
■小平市の負担額	797万4千円



玉川上水緑道のフットライト

◆高効率照明化への補助の実施

745万6千円

担当：産業振興課、地域文化課

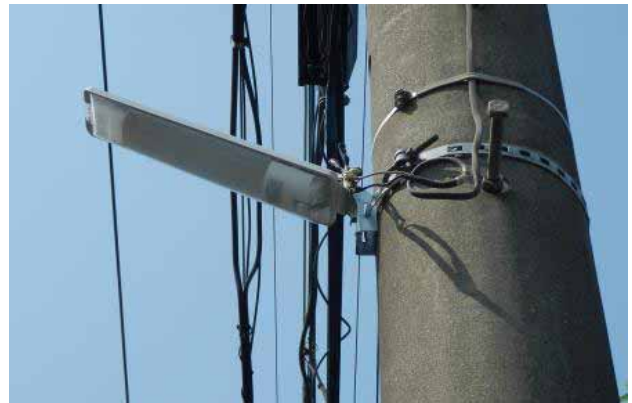
予算書掲載ページ： 66

補正予算書掲載ページ： 15、27

環境負荷の低減、省エネ・省資源化のため、商店会へ省エネ街路灯の設置費を補助します。また、自治会へ省エネ防犯灯の設置費を補助します。

予算の内訳（使いみち）	
●商店会街路灯設置費の補助	145万6千円
●自治会防犯灯設置費の補助	600万円

財源内訳	
■小平市の負担額	745万6千円



自治会助成により設置されたLED防犯灯

◆市民版環境配慮指針の見直し

17万6千円

担当：環境保全課

補正予算書掲載ページ： 23

平成16年に策定した「市民版環境配慮指針」について、第二次環境基本計画と整合させ、現状に合わせた内容に見直します。

予算の内訳（使いみち）	
●コーディネーター謝礼	17万6千円

財源内訳	
■小平市の負担額	17万6千円

◆（仮称）第三次ごみ処理基本計画の策定

543万3千円

担当：ごみ減量対策課

予算書掲載ページ：176

平成26年度から9年間の、ごみの減量や処理について、長期的・総合的な視点から「（仮称）第三次ごみ処理基本計画」の策定を行います。

予算の内訳（使いみち）

● 策定業務委託 543万3千円

財源内訳

■ 小平市の負担額 543万3千円

◆食物資源循環モデル事業の実施

871万6千円

担当：ごみ減量対策課

予算書掲載ページ：178

補正予算書掲載ページ：23

平成24年度に引き続き、資源循環型社会を目指したごみ減量の取り組みとして、生ごみを資源化できる食物資源として位置づけ収集し、たい肥として資源化します。

今年度は、市内全域を対象で参加世帯を700世帯に拡大し、市内での資源循環を目指します。

予算の内訳（使いみち）

● 消耗品等 51万3千円
● 食物資源循環業務委託 820万3千円

財源内訳

■ 小平市の負担額 871万6千円



食物資源（生ごみ）回収の様子

☆その他の事業

◆ 公害対策・環境保全等経費	2,403万8千円
◆ 塵芥処理経費（ごみ収集、処分など）	19億219万5千円
◆ リサイクル対策経費 （リサイクルの推進、リサイクルセンターの管理運営など）	4億5,039万9千円
◆ 用水路経費（整備、維持、雨水浸透など）	5,719万1千円
◆ 公園緑地経費（維持管理、緑地の保護など）	2億6,793万5千円
◆ 下水道事業経費（下水道事業特別会計への繰出金）	16億円

3 健康で、はつらつとしたまちをめざして 一次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習

だれもがいつまでも健康で、また地域とともにより質の高い教育をめざすまち、次世代のためにもみんながお互いに助けあい、健康と福祉の向上をめざすやさしいまちの実現をめざします。

◆子ども・子育て支援事業計画の策定

300万円

担当：児童課

補正予算書掲載ページ：19

子ども・子育て支援法に基づき、平成25年度から2カ年で「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。平成25年度は児童の保護者に対して子育てサービスに係るニーズ調査を実施します。

予算の内訳（使いみち）

- ニーズ調査実施委託 300万円

財源内訳

- 都の負担額 300万円

◆学童クラブ室の新設

5,073万円

担当：児童課

予算書掲載ページ：148

十小学童クラブの入会児童数の増加に対応するため、40名定員の第二学童クラブ室を新設します。この第二学童クラブは平成26年4月に開設の予定です。

予算の内訳（使いみち）

- 学童クラブ室新設工事費 5,000万円
- 備品購入費等 73万円

財源内訳

- 都の負担額 2,520万9千円
- 小平市の負担額 2,552万1千円
（うち市の貯金取崩し 2,400万円）

◆認可保育園（私立保育園）の新設

4億7,599万9千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：136

私立保育園4園（コピーリススクールこだいら・たのしい森保育園 各定員60名、うめのき保育園・花小金井にこここ保育園 各定員100名）を開設します。これにより、平成25年度より保育定員が320名増加します。

予算の内訳（使いみち）

- 保育実施等委託（増分） 4億7,599万9千円

財源内訳

- 保育料 5,870万6千円
- 国の負担額 7,529万1千円
- 都の負担額 3,764万6千円
- 小平市の負担額 3億435万6千円



平成25年4月開設の「うめのき保育園」

◆一時預かり事業の拡充

435万6千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：136、138

新設の私立保育園（コピーリススクールこだいら・うめのき保育園）で一時預かり事業（各定員5名）を実施します。

※一時預かり事業は市内保育園7園での実施となり、全体の予算額は1,689万6千円（再任用職員の人件費を除く）です。

予算の内訳（使いみち）	
●一時預かり事業運営費補助（拡充分）	435万6千円

財源内訳	
■国の負担額	157万1千円
■都の負担額	75万円
■小平市の負担額	203万5千円

◆小川西保育園の建替え

1億7,612万円

担当：保育課

予算書掲載ページ：138、140

平成23年度に実施した園舎の耐震診断結果を踏まえ、小川西保育園の建替えを行います。新園舎建設期間中は、仮園舎を設置して保育を実施し、平成26年度末に新園舎に引越す予定です。新園舎では新たに0歳児保育を実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●改築工事	1億2,360万円
●解体工事	800万円
●改築工事設計委託	2,100万円
●仮設園舎・用地借上げ	1,999万8千円
●運搬業務・建築確認申請手数料	352万2千円

財源内訳	
■都の負担額	3,660万円
（うち市町村総合交付金	3,660万円）
■小平市の負担額	1億3,952万円
（うち市の貯金取崩し	700万円）
（うち市の借金	1億520万円）



現在の小川西保育園

◆病児保育の実施

1,955万円

担当：保育課

補正予算書掲載ページ：19

病気にかかったお子さんを専用のスペースでお預かりする病児・病後児保育室を栄町地区に1か所新規開設します。また、公立昭和病院内保育園内の病後児保育室『あいびー』を病児・病後児保育室に拡充します。

※従来の病後児保育実施委託を含めた病児・病後児保育事業予算額は2,976万1千円です。

予算の内訳（使いみち）	
●病児保育委託料	1,175万円
●開設準備補助	780万円

財源内訳	
■利用負担金	18万円
■都の負担額	726万6千円
■小平市の負担額	1,210万4千円

☆その他の事業（次世代育成）

◆民間保育園・認証保育所等経費	21億6,751万円
◆市立保育園の運営経費	18億4,619万9千円
◆児童助成経費 （児童手当、児童扶養手当、乳幼児医療費助成など）	45億2,150万1千円
◆ひとり親福祉経費（ひとり親家庭医療費助成、母子相談など）	1億1,072万4千円
◆学童クラブ経費	3億3,816万6千円
◆児童館経費	5,717万6千円

◆がん検診受診率向上対策事業の拡充

522万1千円

担当：健康課

予算書掲載ページ：158

がん検診の受診率を向上させるため、市が実施するがん検診において特定の年齢の方に対し、個別に受診勧奨を行います。また、東京都と協働し、がん検診の評価・分析、事業の検証を行い、有効な受診率向上施策を検討します。

予算の内訳（使いみち）

●郵送料等	102万1千円
●作成委託等	420万円

財源内訳

■都の負担額	522万1千円
--------	---------

◆成人歯科健康診査事業の拡充

163万2千円

担当：健康課

補正予算書掲載ページ：21

40歳以上の市民を対象に実施している、成人歯科検診について対象年齢を20歳以下に引き下げて、対象者を拡大して実施します。

予算の内訳（使いみち）

●健康診断等委託	155万4千円
●需用費	3万9千円
●役務費	3万9千円

財源内訳

■小平市の負担額	81万6千円
■都の負担額	81万6千円

◆養育・育成医療費助成事業の実施

1,405万4千円

担当：健康課

予算書掲載ページ：156

地域主権改革による権限移譲事務に伴い、平成25年4月から未熟児養育医療の給付及び育成医療の給付に係る事務を市で行います。

予算の内訳（使いみち）

●消耗品、郵送料等	3万6千円
●医療費助成	1,401万8千円

財源内訳

■自己負担額	228万8千円
■国の負担額	138万9千円
■都の負担額	740万8千円
■小平市の負担額	296万9千円

◆高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定

300万円

担当：高齢者福祉課

補正予算書掲載ページ：19

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」が平成26年度で計画期限を迎えることから、平成27年度から平成29年度を計画期間とする次期計画を策定します。平成25年度は、高齢者の生活状況やサービス利用状況の把握を目的とした「高齢者生活状況アンケート調査」と介護保険サービスの基盤整備や制度運営の充実に資することを目的とした「介護保険サービス利用状況実態調査」を実施します。

予算の内訳（使いみち） ●実態調査委託	300万円
------------------------	-------

財源内訳 ■小平市の負担額	300万円
------------------	-------

◆地域における高齢者把握・相談事業の実施【再掲】

1,547万4千円

担当：高齢者福祉課

予算書掲載ページ：104、180

市内5か所の地域包括支援センターに、新たに各1人ケアマネジャーを配置し、各地域における高齢者の把握・相談業務を実施します。また、救急医療情報キットの配布対象者を現在の災害時要援護者から75歳以上のひとり暮らし高齢者等に拡大します。
※この事業は7ページの緊急雇用創出事業です。

予算の内訳（使いみち） ●高齢者把握・相談業務委託 ●救急医療情報キット作成	1,500万円 47万4千円
--	-------------------

財源内訳 ■都の負担額 ■小平市の負担額	1,523万7千円 23万7千円
----------------------------	---------------------

◆介護予防見守りボランティア事業の拡充

897万1千円

担当：介護福祉課

平成25年度小平市介護保険事業特別会計予算書掲載ページ：30、32

西圏域の地域包括支援センターで実施している「介護予防見守りボランティア事業」を拡大して実施します。基幹型地域包括支援センターに、地域コーディネーターを配置し、見守り事業の運営や、ボランティアの指導、研修を行います。

予算の内訳（使いみち） ●介護予防見守りボランティア事業業務委託	897万1千円
-------------------------------------	---------

財源内訳 ■介護保険料 ■国の負担額 ■都の負担額 ■支払基金交付金 ■小平市の負担額	188万6千円 224万2千円 112万1千円 260万1千円 112万1千円
--	---



見守りボランティア交流会の様子

◆介護・医療連携推進事業の実施

379万円

担当：介護福祉課

予算書掲載ページ：126

小平市医師会に在宅医療等に関する相談・調整窓口を設置し、病院から在宅医療への円滑な移行や在宅医療の継続に当たって、病院やケアマネジャーなどの相談に応じ、関係機関との調整を行います。

予算の内訳（使いみち） ●介護・医療連携推進事業業務委託	379万円
---------------------------------	-------

財源内訳 ■都の負担額	379万円
----------------	-------

◆障がい者福祉計画・障害福祉計画の策定

300万円

担当：障害者福祉課

補正予算書掲載ページ：17

「小平市障がい者福祉計画・第三期小平市障害福祉計画」が平成26年度で計画期限を迎えることから、平成27年度から平成29年度を計画期間(予定)とする次期計画を策定します。平成25年度は、障がいがある方等に対して実態調査を行います。

予算の内訳(使いみち)	
●実態調査委託	300万円

財源内訳	
■小平市の負担額	300万円

◆障がい者グループホーム(ケアホーム)の自立支援給付費等の支援

1,321万5千円

担当：障害者福祉課

予算書掲載ページ：110、116

障がい者グループホーム(ケアホーム)1か所(定員5名)を増設します。現在、市内には身体1か所、知的13か所、精神2か所の計16か所のグループホーム(ケアホーム)があります。

予算の内訳(使いみち)	
●共同生活介護給付費、家賃補助(増設分)	1,321万5千円

財源内訳	
■国の負担額	393万2千円
■都の負担額	469万6千円
■小平市の負担額	458万7千円

◆移動支援事業の拡充

1,302万1千円

担当：障害者福祉課

補正予算書掲載ページ：17、19

障がい者が社会生活上必要不可欠な外出および余暇活動等の社会参加のための外出による移動を支援します。平成25年度より肢体不自由児(中学生・高校生)を対象者に拡充します。

予算の内訳(使いみち)	
●移動支援費	1,302万1千円

財源内訳	
■国の負担額	651万円
■都の負担額	325万5千円
■小平市の負担額	325万6千円

◆障がい者居住支援の推進

132万5千円

担当：障害者福祉課

補正予算書掲載ページ：19

障がい者が住み慣れた地域で自立した生活を送るために、市内の民間賃貸住宅への入居が困難な障がい者に対し、保証会社の紹介や障がい者が保証会社に支払う保証料の一部助成などの支援をします。

予算の内訳(使いみち)	
●入居支援委託	112万5千円
●入居時保証料助成金	20万円

財源内訳	
■小平市の負担額	132万5千円

◆医療費の適正化の推進

702万円

担当：保険年金課

平成25年度小平市国民健康保険事業特別会計予算書掲載ページ：18

国民健康保険の財政運営の安定化に向けて、医療費の適正化を図るために、①ジェネリック(後発)医薬品の利用促進、②重複・頻回受診者への訪問指導、③柔道整復施術療養費支給申請書の点検を行います。

予算の内訳(使いみち)

- 後発医薬品利用差額通知作成業務委託等
298万8千円
- 重複・頻回受診者訪問指導業務委託
172万6千円
- 柔道整復施術療養費支給申請書
点検業務委託
230万6千円

財源内訳

- 国の負担額
650万6千円
- 小平市の負担額
51万4千円

☆その他の事業(健康福祉)

- ◆社会福祉団体育成事業経費(小平市社会福祉協議会など) 1億3,896万1千円
- ◆障害者福祉センター、あおぞら福祉センター経費 2億5,431万9千円
- ◆障害者自立支援給付経費 30億3,041万2千円
- ◆障害者地域生活支援事業経費(日常生活用具給付、移動支援など) 2億5,408万1千円
- ◆障害者福祉推進事業経費(各種補助事業など) 3億2,207万9千円
- ◆障害者助成費事業経費(心身障害者福祉手当など) 5億6,143万8千円
- ◆国民健康保険事業特別会計繰出金 25億円
- ◆介護予防・生活支援事業経費
(高齢者住宅経費、特養老人ホーム建設費補助など) 2億5,731万9千円
- ◆高齢者福祉施設経費(福社会館、さわやか館、ほのぼの館など) 1億351万3千円
- ◆高齢者福祉推進事業経費(老人クラブ補助、敬老記念品など) 1,948万4千円
- ◆高齢者助成費事業経費(おむつ支給) 1,315万円
- ◆後期高齢者医療特別会計繰出金 16億4,700万円
- ◆介護保険事業特別会計繰出金 16億2,800万円
- ◆生活保護事業経費 61億8,477万5千円
- ◆健康診査・予防接種・がん検診等経費 7億124万5千円
- ◆健康教室・乳幼児健康診査等経費 2億74万2千円

◆学校施設の整備【一部再掲】

4億8,207万1千円

担当：教育庶務課

予算書掲載ページ：232、242
補正予算書掲載ページ：37、39

四小校舎の老朽化に伴う大規模改造工事（太陽光発電装置の設置を含む）、三中防火シャッターへの危害防止装置の取り付け、中学校に設置している換気設備の改修、学園東小のプール更衣室の解体工事を実施します。

また、都市計画道路3・4・23号線の整備に伴い、十二小西側の土地取得、給食棟の工事を実施します。

予算の内訳（使いみち）

●大規模改造工事	1億6,568万9千円
●防火シャッター改修	884万8千円
●十二小給食棟改築	3億88万4千円
●学園東小プール更衣室解体	350万円
●中学校換気設備	315万円

財源内訳

■国の負担額	3,260万4千円
■都の負担額 （市町村総合交付金）	3,430万円
■小平市の負担額	4億1,516万7千円
（うち市の借金	3億6,890万円）



大規模改造工事を実施する四小の校舎

◆学校体育館の防災機能強化

8,275万5千円

担当：教育庶務課

予算書掲載ページ：232、234
242

災害時における児童・生徒の安全の確保のほか、避難施設としての機能の強化を図るため、体育館の照明器具の更新、非構造部材の耐震化、自家発電装置の設置を実施します。

予算の内訳（使いみち）

●非構造部材耐震装置	700万円
●照明器具更新	560万円
●自家発電設備設置設計	1,135万5千円
●自家発電設備設置工事	5,880万円

財源内訳

■国の負担額	1,875万3千円
■都の負担額 （市町村総合交付金）	670万円
■小平市の負担額	5,730万2千円
（うち市の借金	5,260万円）



三小体育館の様子

◆学校冷房設備の設置

担当：教育庶務課

5億6,015万6千円

予算書掲載ページ：232

小学校9校の普通教室及び特別教室においてエアコン設置工事を実施します。

予算の内訳（使いみち）
●小学校エアコン設置工事 5億6,015万6千円

財源内訳	
■国の負担額	1億409万9千円
■都の負担額	1億5,838万8千円
（うち市町村総合交付金	5,580万円）
■小平市の負担額	2億9,766万9千円
（うち市の借金	2億8,780万円）

◆災害時帰宅困難児童・生徒等にかかる備蓄品の整備

担当：学務課

補正予算書掲載ページ：37、39

768万6千円

災害時に小・中学校の児童・生徒が学校に留め置きとなる場合を想定し、対象となる児童・生徒の食料・水・毛布、教職員の食料・水を各学校に備蓄します。

予算の内訳（使いみち）
●備蓄品購入費 768万6千円

財源内訳	
■小平市の負担額	768万6千円

◆小学校移動教室宿泊費の補助

担当：学務課

予算書掲載ページ：238、240

1,284万1千円

平成24年度限りで小平市ハヶ岳山荘が廃止されたことに伴い、小学校移動教室の宿泊費用について補助を実施します。

予算の内訳（使いみち）
●宿泊費用の補助 1,284万1千円

財源内訳	
■小平市の負担額	1,284万1千円

◆スクールソーシャルワーカーの配置の拡充

担当：指導課

予算書掲載ページ：230

補正予算書掲載ページ：35

709万1千円

中学校4校に年間70日配置しているスクールソーシャルワーカーを、平成25年度は75日に拡充し実施します。また、新たに2校の学校についてスクールソーシャルワーカーを70日配置します。不登校生徒の実態について、現状把握及び原因分析、教職員への助言・支援、生徒・保護者に対するカウンセリングや家庭訪問を実施します。

予算の内訳（使いみち）
●スクールソーシャルワーカーへの謝礼など 709万1千円

財源内訳	
■小平市の負担額	709万1千円

◆特別支援教育巡回相談の充実

402万8千円

担当：指導課

予算書掲載ページ：228、230
補正予算書掲載ページ：35

特別支援教育に係る巡回相談員の派遣を、各校年間平均6回から6.5回に拡充します。一部の学校については、2回の追加派遣を行います。また、巡回相談員が各学校を巡回し、教員や特別支援教育コーディネーター等に対して、児童・生徒の個別ニーズの把握や支援の内容・方法等について相談や助言等を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●巡回相談員報酬など	402万8千円

財源内訳	
■小平市の負担額	402万8千円

◆非核平和事業の実施

79万5千円

担当：生涯学習推進課

予算書掲載ページ：252

小・中学生10名を公募し、広島市の平和記念式典に参加します。また、中央公民館のギャラリーでパネル展示を開催するとともに、被爆体験者による語り部と式典に参加した小・中学生との懇談を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●小・中学生広島平和学習旅行手配・旅費等	71万8千円
●事前事後研修指導員謝礼・消耗品	2万6千円
●パネル展示臨時職員賃金・返送料	4万1千円
●語り部謝礼	1万円



広島平和学習

財源内訳	
■広島派遣参加者負担金	21万円
■小平市の負担額	58万5千円

◆小平地域教育サポート・ネットの充実

755万7千円

担当：生涯学習推進課

予算書掲載ページ：256

学校の求めに応じて地域住民が学校支援を行うことにより、学校と地域との連携体制の構築を図り、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進します。平成25年度はPR冊子を増刷し、周知を図ります。

予算の内訳（使いみち）	
●コーディネーター世話人・ボランティア活動支援講座等講師謝礼	473万4千円
●事業用消耗品費	110万円
●コーディネーター携帯電話通信料	64万8千円
●PRチラシ等作成	107万5千円



学習支援ボランティア

財源内訳	
■都の負担額	503万8千円
■小平市の負担額	251万9千円

◆放課後子ども教室の拡充

2,892万1千円

担当：生涯学習推進課

予算書掲載ページ：260

放課後や週末等に小学校を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域の方々との交流等の機会を提供することにより、子どもたちが地域の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。小学校、地域、教育委員会が協力し、学童クラブと連携して総合的な放課後対策を目指します。

平成25年度は、既に実施済みの小学校18校のほか、一小で試行実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●運営委員会・コーディネーターへの謝礼	472万円
●運営委員会消耗品費	34万7千円
●放課後子ども教室委託料	2,385万4千円

財源内訳	
■都の負担額	1,928万円
■小平市の負担額	964万1千円



放課後子ども教室

◆スポーツ祭東京2013（第68回国民体育大会）の開催

5,580万円

担当：体育課

予算書掲載ページ：288

第68回国民体育大会を実施するため、スポーツ祭東京2013小平市実行委員会に補助を行います。小平市ではバレーボール（成年女子の部）が開催されます。また、デモンストレーションとしてのスポーツ行事（ウォーキング・パワーリフティング）を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●スポーツ祭東京2013小平市実行委員会への補助金	5,580万円

財源内訳	
■都の負担額	2,131万6千円
■デモスポーツ参加料	15万円
■小平市の負担額	3,433万4千円



平成24年度に実施された競技別リハーサル大会

 <p>バレーボール(成年女子) 平成25年9月29日(日曜)～30日(月曜)</p>	 <p>ウォーキング 平成25年9月1日(日曜)</p>	 <p>パワーリフティング 平成25年10月6日(日曜)</p>
---	--	---

◆仲町公民館・仲町図書館の整備

2億9,191万9千円

担当：図書館

予算書掲載ページ：276、278

仲町公民館及び仲町図書館の合築による建替えを行うため、本体工事を行います。平成26年度中のオープンを予定しています。

予算の内訳（使いみち）

●建替え工事費等 （改築工事・配線工事・工事監理）	2億9,062万3千円
●中間検査等手数料	5万6千円
●図書保管料	118万円
●愛称募集選考委員謝礼	6万円



仲町公民館・図書館イメージ図

財源内訳

■都の負担額 （市町村総合交付金）	5,030万円
■小平市の負担額 （うち市の借金 2億3,120万円）	2億4,161万9千円

◆第3次小平市子ども読書活動推進計画の策定

16万6千円

担当：図書館

補正予算書掲載ページ：41

第3次小平市子ども読書活動推進計画を平成27年度から5年間の計画期間で策定するため、アンケート調査を実施し、計画内容の検討を行います。

予算の内訳（使いみち）

●郵送料等	16万6千円
-------	--------

財源内訳

■小平市の負担額	16万6千円
----------	--------

☆その他の事業（教育・生涯学習）

◆小学校経費（小学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など）	11億8,129万5千円
◆中学校経費（中学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など）	6億5,718万4千円
◆公民館経費	3億8,767万8千円
◆図書館経費	7億3,762万3千円
◆体育館・体育施設経費	4億3,925万7千円

4 住みやすく、希望のあるまちをめざして —都市基盤・交通・産業—

住みやすく魅力あふれるまち、だれもが気持ちよく過ごすことができるように駅前や道路が整備され、すべての人々にとって親しみがあり、生活に便利な味わいのあるまちの実現をめざします。

◆住居表示整備事業の実施

1,775万7千円

担当：市民課

予算書掲載ページ：84

天神町一・二丁目（回田道の西側を除く）、大沼町一丁目の残りについて平成25年10月から住居表示を実施します。住居表示を実施するにあたり、住所案内板や新旧対照表などを作成します。

予算の内訳（使いみち）

●新旧対照表・決定通知書作成	358万6千円
●郵送料	115万1千円
●住所案内板作成	254万1千円
●実施業務委託等	724万5千円
●消耗品費・委員報酬等	323万4千円

財源内訳

■小平市の負担額	1,775万7千円
----------	-----------



住居表示街区案内図

◆小川駅西口地区再開発事業の推進

1,440万円

担当：都市開発課

補正予算書掲載ページ：31

平成19年5月に設立された再開発準備組合に対し活動費の補助を行います。平成25年度は都市計画決定に向けた準備として、都市計画資料等を作成します。

※小川駅西口地区再開発事業については、平成22年度に事業協力者が決定しています。

予算の内訳（使いみち）

●都市計画資料等作成	1,400万円
●補助金（準備組合へ）	40万円

財源内訳

■小平市の負担額	1,440万円
----------	---------



小川駅西口の様子

◆小平駅北口地区再開発事業の推進

1,113万円

担当：都市開発課

補正予算書掲載ページ： 31

平成25年2月に設立された再開発協議会に対し活動費の補助を行います。平成25年度は協議会による再開発事業の検討状況を考慮し、街区整備計画調査を実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●街区整備計画調査	1,083万円
●補助金（協議会へ）	30万円

財源内訳	
■国の負担額	360万円
■小平市の負担額	753万円



小平駅北口の様子

◆小川四番土地地区画整理事業の推進

3,640万円

担当：区画整理支援課

補正予算書掲載ページ： 31

平成25年度に設立予定の土地地区画整理組合に対し、組合の設立に必要な経費などを補助します。

予算の内訳（使いみち）	
●補助金（組合へ）	3,640万円

財源内訳	
■小平市の負担額	3,640万円



小川町一丁目土地地区画整理事業の様子

◆小平都市計画道路3・4・23号線の整備

5億5,833万3千円

担当：都市開発部（都市計画道路）

予算書掲載ページ：214

都市計画道路3・4・23号線の整備を進めるため、玉川上水の自然環境調査や事業用地の取得を行います。また、玉川上水の橋りょう及びのり面保護の工事を、玉川上水周辺の自然環境に配慮して行います。

予算の内訳（使いみち）

●不動産鑑定料	88万4千円
●補償再算定・調査委託・実施設計委託	2,645万9千円
●橋りょう関連工事	8,000万円
●事業用地管理	399万円
●用地購入	2億2,800万円
●移転補償	2億1,900万円

財源内訳

■国の負担額	2億5,600万円
■小平市の負担額	3億233万3千円



小川町一丁目土地区画整理事業地内の3・4・23号線整備状況

◆新みちづくり・まちづくりパートナー事業

650万円

担当：都市開発部（都市計画道路）

予算書掲載ページ：214

小川町一丁目にある武蔵野美術大学内の都市計画道路3・3・3号線について、東京都と市が協力して整備を行います。平成25年度は道路実施設計を行います。

予算の内訳（使いみち）

●道路実施設計委託	650万円
-----------	-------

財源内訳

■小平市の負担額	650万円
----------	-------



小川町一丁目土地区画整理事業地内の3・3・3号線整備状況

◆都市計画道路整備の推進

3,000万円

担当：都市開発部（都市計画道路）

補正予算書掲載ページ：33

今後、事業化の検討が必要と考えられる都市計画道路について、詳細な検討や関係機関との調整を行うための基礎資料を作成します。平成25年度は都市計画道路3・4・10号線と3・4・19号線についての資料作成や道路基本設計を行うとともに、未施行路線の整備に係る基礎調査を行います。

予算の内訳（使いみち）

●協議用資料作成委託	1,400万円
●道路基本設計委託	1,600万円

財源内訳

■小平市の負担額	3,000万円
----------	---------

◆市内公共交通の充実

担当：都市開発部（公共交通）

4,027万4千円

予算書掲載ページ： 208

補正予算書掲載ページ： 31

市南東部地域において、コミュニティタクシーの実証実験運行を行います。試行運行を実施している地域については、引き続き運行経費の補助を行います。

コミュニティバスについては、引き続き運行経費の補助を行うとともに、運行開始10周年を記念して、園児達の元気な声によるバス停の車内アナウンスを放送します。

予算の内訳（使いみち）

- コミュニティバス運行経費補助、
運行開始10周年記念子ども車内アナウンス 2,200万6千円
- コミュニティバスポスター印刷等 19万6千円
- コミュニティタクシー運行経費補助 1,589万2千円
- 公共交通マップ作成 157万6千円
- 謝礼・消耗品・ちらし配布委託等 60万4千円



子ども車内アナウンス録音の様子

財源内訳

- 都の負担額 256万2千円
- 公共交通マップ広告収入 33万円
- 小平市の負担額 3,738万2千円

◆道路整備事業の充実

担当：みちづくり課

4億1,575万8千円

予算書掲載ページ： 204、206

補正予算書掲載ページ： 29

道路新設改良事業は、桜橋改修工事を含めて4箇所（①～④）、道路維持補修事業は7箇所（①～⑦）を予定しています。また、私道に対する助成については引き続き実施します。

※道路整備予定箇所については、次ページに掲載しています。

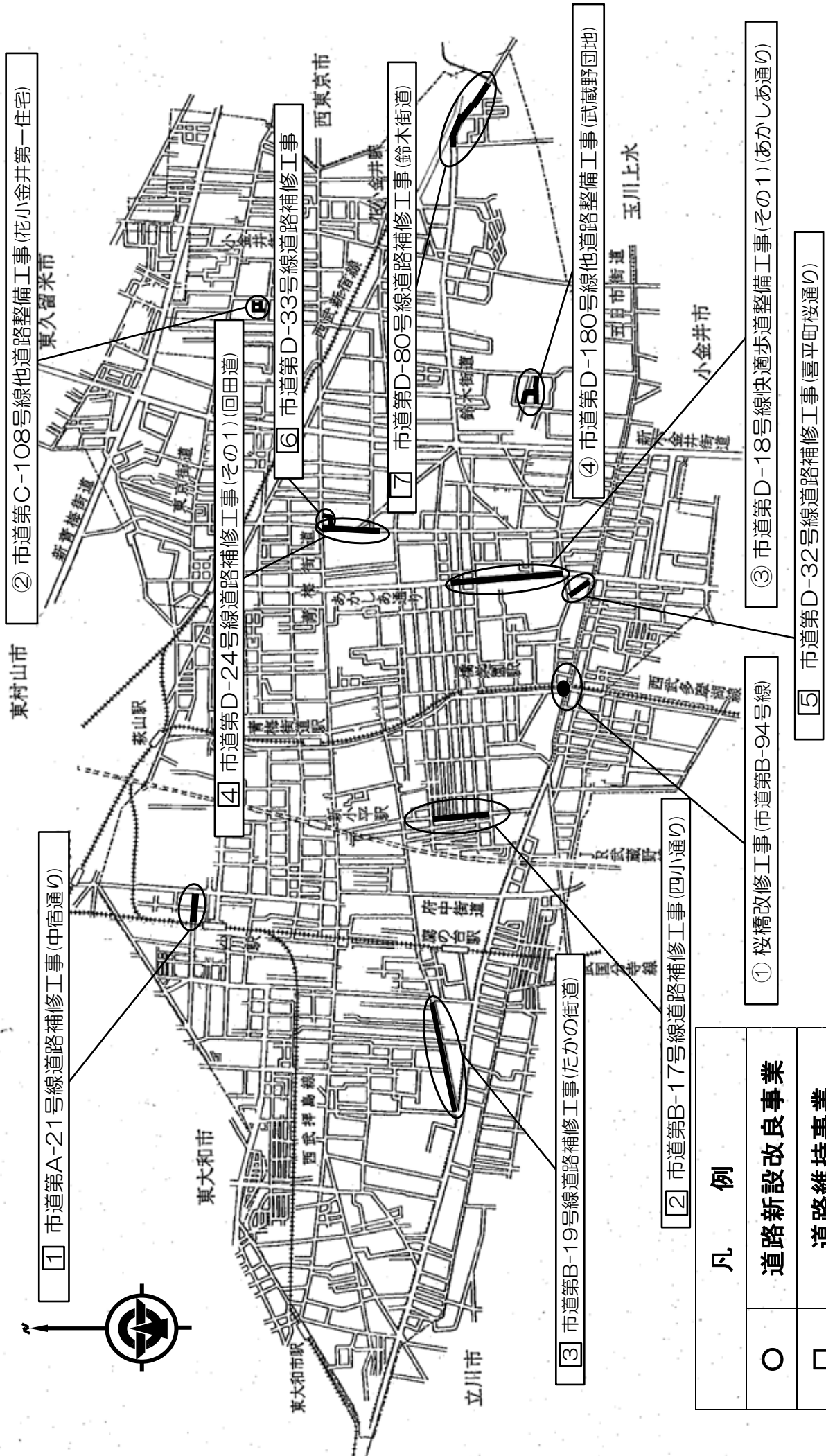
予算の内訳（使いみち）

- 桜橋改修工事 8,105万8千円
- 新設改良工事 9,250万円
- 道路維持補修工事 1億8,320万円
- 私道補助 5,900万円

財源内訳

- 都の負担額 7,300万円
（うち市町村土木補助 6,610万円）
（うち地域福祉推進区市町村包括補助 120万円）
（うち市町村総合交付金 570万円）
- 私道補助事業受託収入 528万円
- 小平市の負担額 3億3,747万8千円
（うち市の借金 2億5,490万円）

平成25年度 道路整備予定箇所図



凡 例	
○	道路新設改良事業
□	道路維持事業

◆橋りょう長寿命化修繕計画の策定

530万円

担当：みちづくり課

補正予算書掲載ページ： 29

市が管理する主要な道路にかかる12橋について詳細な点検を行い、健全度を把握したうえで、長寿命化修繕計画を策定します。本計画に基づいて、今後、計画的・効率的な修繕や改修を行うことで、より適切な橋の管理に努めます。

予算の内訳（使いみち）

●計画策定等委託 530万円

財源内訳

■国の負担額 137万5千円
■小平市の負担額 392万5千円

◆狭あい道路拡幅補助事業の実施

144万6千円

担当：みちづくり課

補正予算書掲載ページ： 29

市が管理する道路のうち、幅員が4mに満たない狭あいな道路の後退用地について、寄付による公有地化を推進するため、後退した土地の境界を確定するために必要な測量及び分筆手続きの費用を補助します。

※後退用地とは、建物を建築する際に4m以上の道路に接する必要があるため、建物を道路の中心から2m後退させることにより、道路と民有地との間に発生する土地のことです。

予算の内訳（使いみち）

●測量費用等補助 144万6千円

財源内訳

■小平市の負担額 144万6千円



市道における道路後退の様子

◆商業振興事業の実施

4,889万2千円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ： 188、190

補正予算書掲載ページ： 25

地域コミュニティの核である商店街の活性化のため、事業主との連携の中で、魅力ある商店街づくりなどを支援し、商業の振興を図るため、次の事業を実施します。

- ① 新・元気を出せ！商店街事業
- ② 魅力ある商店街支援事業
- ③ 中小企業等活性化推進補助事業
- ④ 小口事業資金融資事業
- ⑤ 不況対策特別資金融資事業
- ⑥ 小平ブルーベリー協議会支援事業

予算の内訳（使いみち）

●新・元気を出せ！商店街事業 1,757万8千円
●魅力ある商店街支援事業 268万6千円
●中小企業等活性化推進補助事業 128万円
●小口事業資金融資事業 1,976万8千円
●不況対策特別資金融資事業 608万円
●小平ブルーベリー協議会支援事業 150万円

財源内訳

■都の負担額 1,096万2千円
■小平市の負担額 3,793万円



新・元気を出せ！商店街事業を活用した市民ふれあい納涼盆踊り大会の様子

◆食を通じた地域活性化の推進

334万円

担当：産業振興課

補正予算書掲載ページ： 27

食を通して地域の活性化を図り、特色や意欲のある飲食店を支援していくため、複数の飲食店が共同で実施する食に関連したイベント事業などへの補助を行います。また、平成24年度に引き続きグルメコンテストを開催します。

予算の内訳（使いみち）

- | | |
|------------------|-------|
| ● イベント事業への補助 | 124万円 |
| ● グルメコンテスト開催への補助 | 200万円 |
| ● 小平の魅力つたえ隊への謝礼 | 10万円 |

財源内訳

- | | |
|-----------|-------|
| ■ 小平市の負担額 | 334万円 |
|-----------|-------|



第1回「小平ご当地グルメコンテスト」の様子

◆都市農業経営パワーアップ事業の実施

1,125万円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ： 186

認定農業者を中心とした意欲ある農家の施設整備に対して補助を行います。平成25年度は、農産物の加工と収穫体験ができる施設の建設経費に対して補助し、農産物の販路拡大や農産物を通じた地域交流を支援します。

予算の内訳（使いみち）

- | | |
|-------------------|---------|
| ● 農産物加工施設等の建設経費補助 | 1,125万円 |
|-------------------|---------|

財源内訳

- | | |
|-----------|-------|
| ■ 都の負担額 | 750万円 |
| ■ 小平市の負担額 | 375万円 |



平成24年度に設置されたパイプハウス

◆地域農業担い手支援事業の拡充

440万円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ： 184
補正予算書掲載ページ： 25

地域農業の担い手である認定農業者が作成する「農業経営改善計画」の達成を支援するために、農業施設などの設置費や購入費に対する補助、認定農業者制度のPRを行います。平成25年度は認定農業者向けの補助を拡充し、中小規模経営の農業者に対する補助制度を新設します。

予算の内訳（使いみち）

- 認定農業者向け補助 330万円
- 中小規模経営者向け補助 50万円
- 認定農業者制度PR経費、研修会講師謝礼 60万円

財源内訳

- 小平市の負担額 440万円



補助を利用して導入された農業用機械

◆畑からまっしぐら事業の拡充

280万円

担当：産業振興課

予算書掲載ページ： 184
補正予算書掲載ページ： 25

市内農産物のブランド化と地産地消の促進のために、東京むさし農業協同組合が行う「畑からまっしぐら事業」に対する補助を拡充します。

予算の内訳（使いみち）

- 直売所設置補助 100万円
- 販売用資材等補助 180万円

財源内訳

- 小平市の負担額 280万円



JAの共同直売所の様子

☆その他の事業

- ◆交通安全対策経費（交通安全、自転車対策） 4億2,656万1千円
- ◆道路橋りょう経費（駅前広場、市道の管理、里道等管理） 1億4,643万8千円

5 健全で、進化するまちをめざして —地方自治・行財政—

都市として進化する魅力あふれるまち、自己の責任で都市の行財政の運営をめざすことによつて、まちの輝きを持ち続け、またみんなに信頼され進化するまちをめざします。

◆電子自治体の推進

3,316万1千円

担当：情報システム課、会計課、秘書広報課、環境保全課、学務課

予算書掲載ページ：56、62

補正予算書掲載ページ：11、13、23、39

固定資産税の家屋評価システムの再構築、使用料・手数料等のクレジットカード納付、市税のクレジットカード納付の導入や校務用グループウェアの導入等を実施します。情報通信技術を活用し、電子化による事務の効率化及び市民サービスの向上を図ります。

予算の内訳（使いみち）

●家屋評価システムの再構築	453万2千円
●使用料・手数料等のクレジットカード納付の導入	105万4千円
●市税のクレジットカード納付の導入	1,617万円
●こいだいら市民便利帳のデジタルブック化	21万円
●環境家計簿システムの構築	250万円
●校務用グループウェアの導入	869万5千円

財源内訳

■都の負担額	125万円
■小平市の負担額	3191万1千円

◆全国滞納者現地確認調査委託の実施

10万5千円

担当：収納課

補正予算書掲載ページ：17

遠隔地に住む市税の滞納者のうち、滞納が解消されない場合や連絡が取れない場合において、民間の債権回収会社に委託し、滞納者の居住実態を調査するほか、通知文等の差し置きを行います。遠隔地に住む滞納者に対し、徴収事務の効率化を図ります。

予算の内訳（使いみち）

●調査等委託	10万5千円
--------	--------

財源内訳

■小平市の負担額	10万5千円
----------	--------

参 考 资 料

一般会計予算について

1 予算のポイント

(1) 財政状況が厳しい中でも、選択と集中により必要な施策には積極的に投資することで、市民の安心安全を守るとともに、明るい未来を次世代に引き継げるよう、将来に向けて成長や活力の創出を図れるような事業の展開に取り組む予算として編成いたしました。

- 歳入では、市税が固定資産税や都市計画税が減となりましたが、個人市民税や法人市民税の増などにより、前年度と比べて0.7%の増となりました。
- 地方交付税については、引き続き普通交付税の交付団体になると見込みでしたが、前年度と比べて1.5%の減となりました。
- 財源不足を補うために、基金の活用や市債の発行などで補てんすることとしました。
- 歳出では、投資的経費が、小学校エアコン設置や仲町公民館及び仲町図書館の建替え工事が増となったことなどにより、前年度と比べて約6億4千万円、24.1%の増となりました。
- 物件費は、住民情報システムの再構築が終了したことなどにより、前年度と比べて2.4%の減となりました。
- 扶助費は、生活保護費や障害者自立支援給付費の増などにより、前年度と比べて7.4%の増となりました。

(2) 行財政改革への取り組み

- 平成25年度予算における行財政改革の取組効果は約2億7,300万円となりました。
- 歳出削減策としては、職員数の見直しにより約1,700万円、給与水準や諸手当の見直しにより約1,600万円、委託内容等の見直しにより約600万円、内部努力による管理事務費等の見直しにより約1,000万円、補助金や事務事業の見直しなど施策の見直し等により約2億2,300万円、それぞれ経費を節減しました。
- 歳入確保策としては、広告収入の確保を図ることにより約100万円を確保しました。

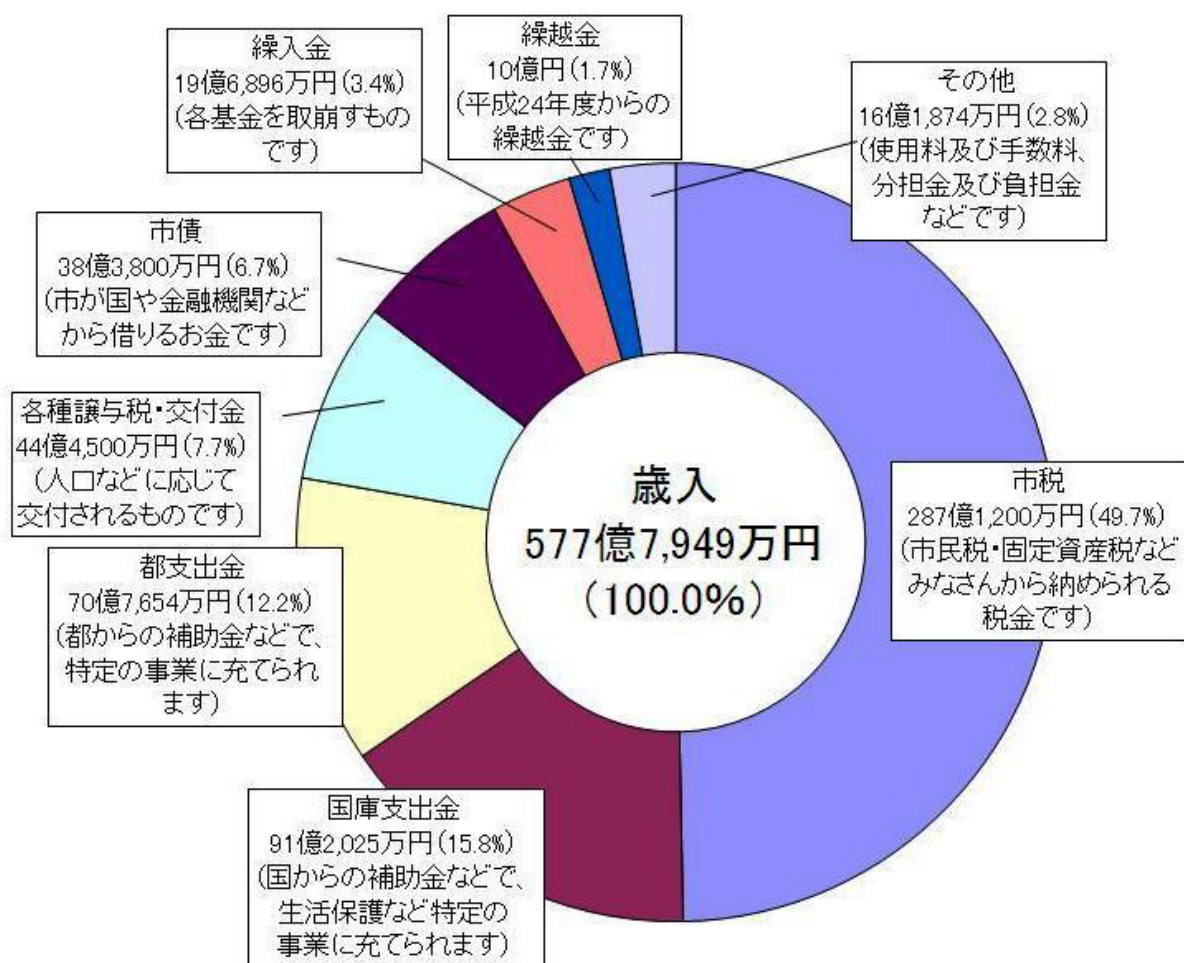
2 歳入予算について

歳入予算の内訳

(単位：%)

区 分	25 年度予算額	24 年度予算額	増減額	増減率
市 税	287 億 1,200 万円	285 億 200 万円	2 億 1,000 万円	0.7
国 庫 支 出 金	91 億 2,025 万円	84 億 8,031 万円	6 億 3,994 万円	7.5
都 支 出 金	70 億 7,654 万円	68 億 5,342 万円	2 億 2,312 万円	3.3
各種譲与税・交付金	44 億 4,500 万円	46 億 1,200 万円	△1 億 6,700 万円	△3.6
市 債	38 億 3,800 万円	33 億 2,310 万円	5 億 1,490 万円	15.5
繰 入 金	19 億 6,896 万円	21 億 2,666 万円	△1 億 5,770 万円	△7.4
繰 越 金	10 億円	8 億円	2 億円	25.0
そ の 他	16 億 1,874 万円	15 億 8,651 万円	3,223 万円	2.0
合 計	577 億 7,949 万円	562 億 8,400 万円	14 億 9,549 万円	2.7

※「その他」には、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入などを含みます。



- (1) 市税は 287 億 1,200 万円で、前年度比 2 億 1,000 万円、0.7%の増となりました。
- (2) 各種譲与税・交付金のうち、地方交付税は、特別交付税に加え普通交付税を見込み、全体で 17 億 7,800 万円となりました。
- (3) 国庫支出金は障害者自立支援給付費負担金の増などにより 6 億 3,994 万円の増、都支出金は小学校空調設備設置事業の皆増などにより、2 億 2,312 万円の増となりました。
- (4) 繰入金は、土地開発基金繰入金が 2 億円の皆増となりましたが、公共施設整備基金繰入金が 2 億 8,700 万円の減、職員退職手当基金繰入金が 1 億 1,009 万円の減となったことなどから、1 億 5,770 万円の減となりました。
- (5) 市債は臨時財政対策債が 2 億 5,200 万円の減となりましたが、空調設備設置事業などの小学校債が 5 億 9,710 万円の増となったことなどから、5 億 1,490 万円の増となりました。

◆市税

- 市税収入は、対前年度比 2 億 1,000 万円の増となりました。景気の回復傾向を見込み、法人市民税が大幅な増となりました。
- 個人市民税は、大きな税制改正は行われのないものの、人口増により前年度比 2,095 万円の増、法人市民税は、大手法人の増収等により、3 億 5,861 万円の増となりました。
- 市たばこ税は、売上本数が減となりましたが、税率の改正により前年度比 1,513 万円の増となりました。

(単位：%)

区 分	25 年度	24 年度	増減額	増減率	H19 決算 (比 前時)
市 民 税	139 億 9,088 万円	136 億 1,132 万円	3 億 7,956 万円	2.8	161 億円
個 人	126 億 3,236 万円	126 億 1,141 万円	2,095 万円	0.2	136 億円
法 人	13 億 5,852 万円	9 億 9,991 万円	3 億 5,861 万円	35.9	25 億円
固定資産税・ 都市計画税	137 億 1,389 万円	139 億 223 万円	△1 億 8,834 万円	△1.4	137 億円
固定資産税	112 億 7,247 万円	114 億 4,911 万円	△1 億 7,664 万円	△1.5	113 億円
都市計画税	24 億 4,142 万円	24 億 5,312 万円	△1,170 万円	△0.5	24 億円
市たばこ税	9 億 1,611 万円	9 億 98 万円	1,513 万円	1.7	10 億円
そ の 他	9,112 万円	8,747 万円	365 万円	4.2	8 千万円
合 計	287 億 1,200 万円	285 億 200 万円	2 億 1,000 万円	0.7	309 億円

3 歳出予算について

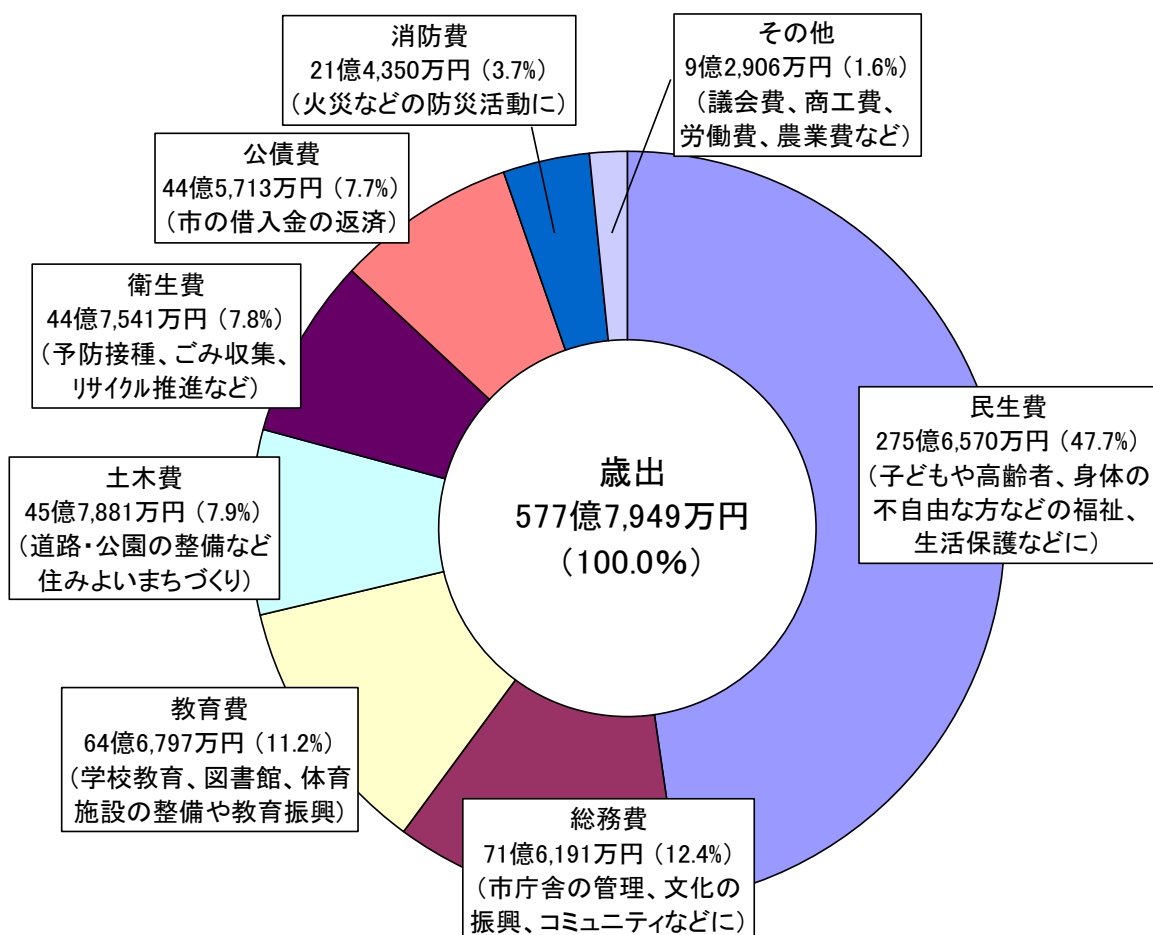
(1) 目的別内訳

市の歳出を、民生費、教育費、土木費、衛生費など目的に応じて区分しています。

歳出予算の目的別内訳

(単位：%)

区分	25年度予算額	24年度予算額	増減額	増減率
民生費	275億6,570万円	264億3,497万円	11億3,073万円	4.3
総務費	71億6,191万円	74億6,858万円	△3億667万円	△4.1
教育費	64億6,797万円	56億209万円	8億6,588万円	15.5
土木費	45億7,881万円	46億6,352万円	△8,471万円	△1.8
衛生費	44億7,541万円	44億4,442万円	3,099万円	0.7
公債費	44億5,713万円	45億4,910万円	△9,197万円	△2.0
消防費	21億4,350万円	21億6,973万円	△2,623万円	△1.2
その他	9億2,906万円	9億5,159万円	△2,253万円	△2.4
合計	577億7,949万円	562億8,400万円	14億9,549万円	2.7



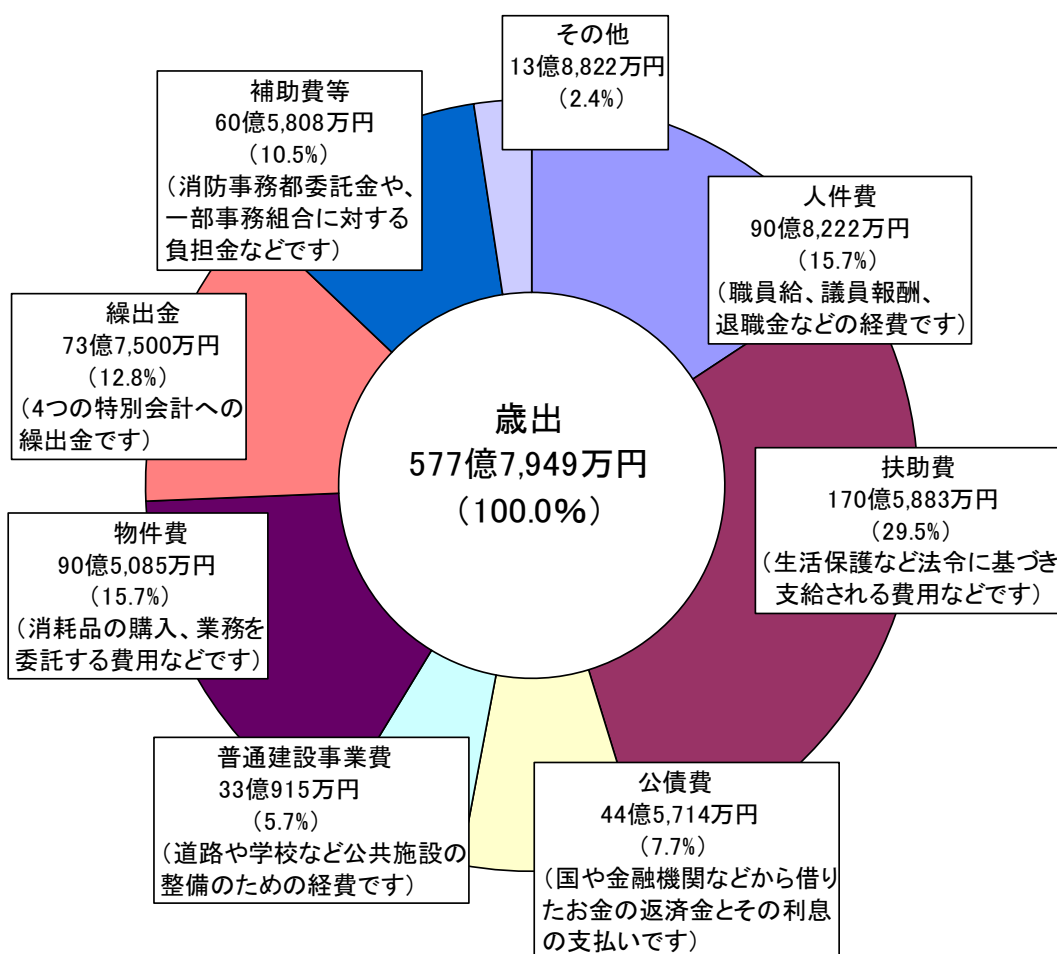
目的別区分の主な事業内容及び予算額

①民生費	
生活保護費等	59億5,680万円
児童手当	28億2,558万円
民間保育園保育実施等委託	20億5,178万円
小川西保育園の建替え	1億7,612万円
学童クラブ室の新設	5,073万円
移動支援事業の拡充	1,302万円
特別会計（国保・後期高齢・介護）繰出金	57億7,500万円
②総務費	
防災行政無線（固定系）の改修	8,400万円
市民文化会館の施設整備	8,264万円
特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進	8,100万円
住居表示整備事業の推進	1,776万円
③土木費	
小平都市計画道路3・4・23号線の整備	5億5,833万円
道路整備事業の充実	4億1,576万円
市内公共交通の充実	4,027万円
小川四番土地区画整理事業の推進	3,640万円
魅力ある公園づくりの推進	2,500万円
小川駅西口地区再開発事業の推進	1,440万円
特別会計（下水道）繰出金	16億円
④教育費	
学校冷房設備の設置	5億6,016万円
学校施設の整備	4億8,207万円
仲町公民館・図書館複合施設の整備	2億9,192万円
学校体育館の防災機能強化	8,276万円
スポーツ祭東京2013（第68回国民体育大会）の開催	5,580万円
放課後子ども教室の拡充	2,892万円
⑤衛生費	
養育・育成医療費助成事業の実施	1,405万円
食物資源循環モデル事業の実施	872万円
がん検診受診率向上対策事業の拡充	522万円
⑥公債費	
償還元金	40億2,979万円
償還利子	4億2,734万円
⑦消防費	
消防事務都委託	20億4,353万円
消防団防火衣の切り替え	578万円

(2) 性質別内訳

(単位：%)

区分	25年度予算額	24年度予算額	増減額	増減率
義務的経費	305億9,819万円	296億4,137万円	9億5,682万円	3.2
人件費	90億8,222万円	92億423万円	△1億2,201万円	△1.3
扶助費	170億5,883万円	158億8,804万円	11億7,079万円	7.4
公債費	44億5,714万円	45億4,910万円	△9,196万円	△2.0
普通建設事業費	33億915万円	26億6,657万円	6億4,258万円	24.1
その他の経費	238億7,215万円	239億7,606万円	△1億391万円	△0.4
物件費	90億5,085万円	92億7,052万円	△2億1,967万円	△2.4
繰出金	73億7,500万円	73億100万円	7,400万円	1.0
補助費等	60億5,808万円	60億7,144万円	△1,336万円	△0.2
その他	13億8,822万円	13億3,310万円	5,512万円	4.1
合計	577億7,949万円	562億8,400万円	14億9,549万円	2.7



市の歳出を、人件費、扶助費、物件費など性質に応じて区分しています。性質別に分類することにより、例えば義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が多いほど他の経費に使えるお金が少なくなるなど、市の財政状況を知ることができます。

- ①人件費は、職員退職手当の減などにより、1.3%の減となりました。
- ②扶助費は、生活保護費・障害者自立支援給付費・保育実施委託（民間保育園）の増などにより、約11億7千万円、7.4%の増となりました。
- ③公債費は、償還元金・利子ともに減となり、2.0%の減となりました。
- ④普通建設事業費は、民間保育園園舎建築補助などが減となりましたが、小学校空調設備設置工事の実施などにより約6億4千万円、24.1%の増となりました。
- ⑤物件費は、住民情報システム再構築の完了や電子計算装置の賃貸借経費の減などにより2.4%の減となりました。
- ⑥繰出金は、下水道事業特別会計は減となりましたが、後期高齢者医療など民生費関係の特別会計への繰出しが増となったことから、1.0%の増となりました。
- ⑦補助費等は、昭和病院負担金などが増となりましたが、小平・村山・大和衛生組合負担金及び多摩六都科学館組合負担金の減などにより、0.2%の減となりました。



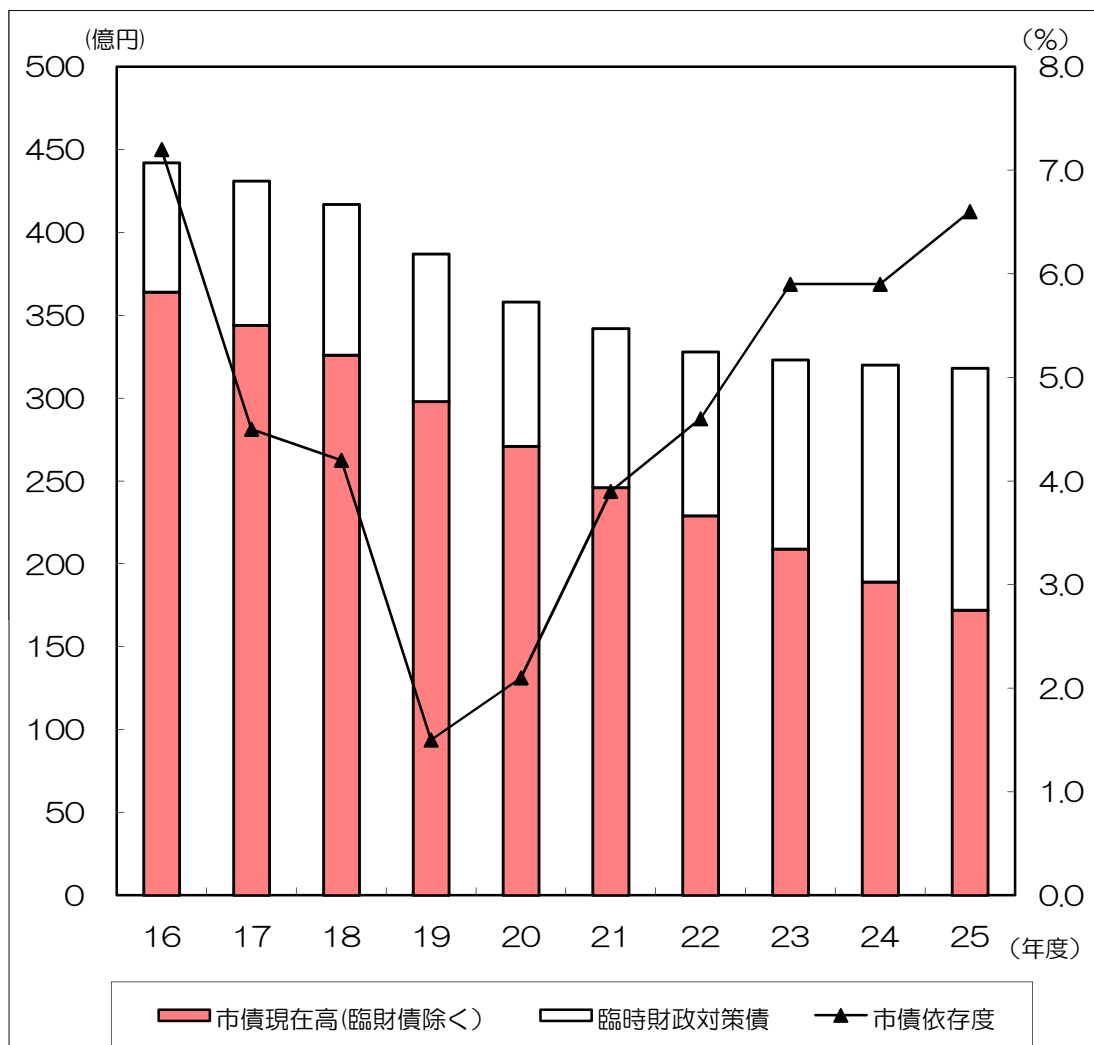
平成 25 年 3 月にオープンした小川町一丁目地域センター・児童館

4 小平市の財政状況

(1) 市債の推移

① 一般会計

- 市債現在高は、平成16年度末をピークに減少し、平成25年度も借入見込額よりも償還見込額が大きいため、平成24年度末市債現在高見込額よりも2億円減少します。
- 市債依存度（歳入に占める市債の割合）は、平成24年度よりも0.7ポイント上昇します。



(単位：億円・%)

年 度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
市債依存度	注7.2	4.5	4.2	1.5	2.1	3.9	4.6	5.9	5.9	6.6
市債現在高	441	431	418	387	358	342	328	323	320	318
うち臨時財政対策債	78	87	91	89	87	96	99	114	131	146

※市債残高ピーク：平成16年度

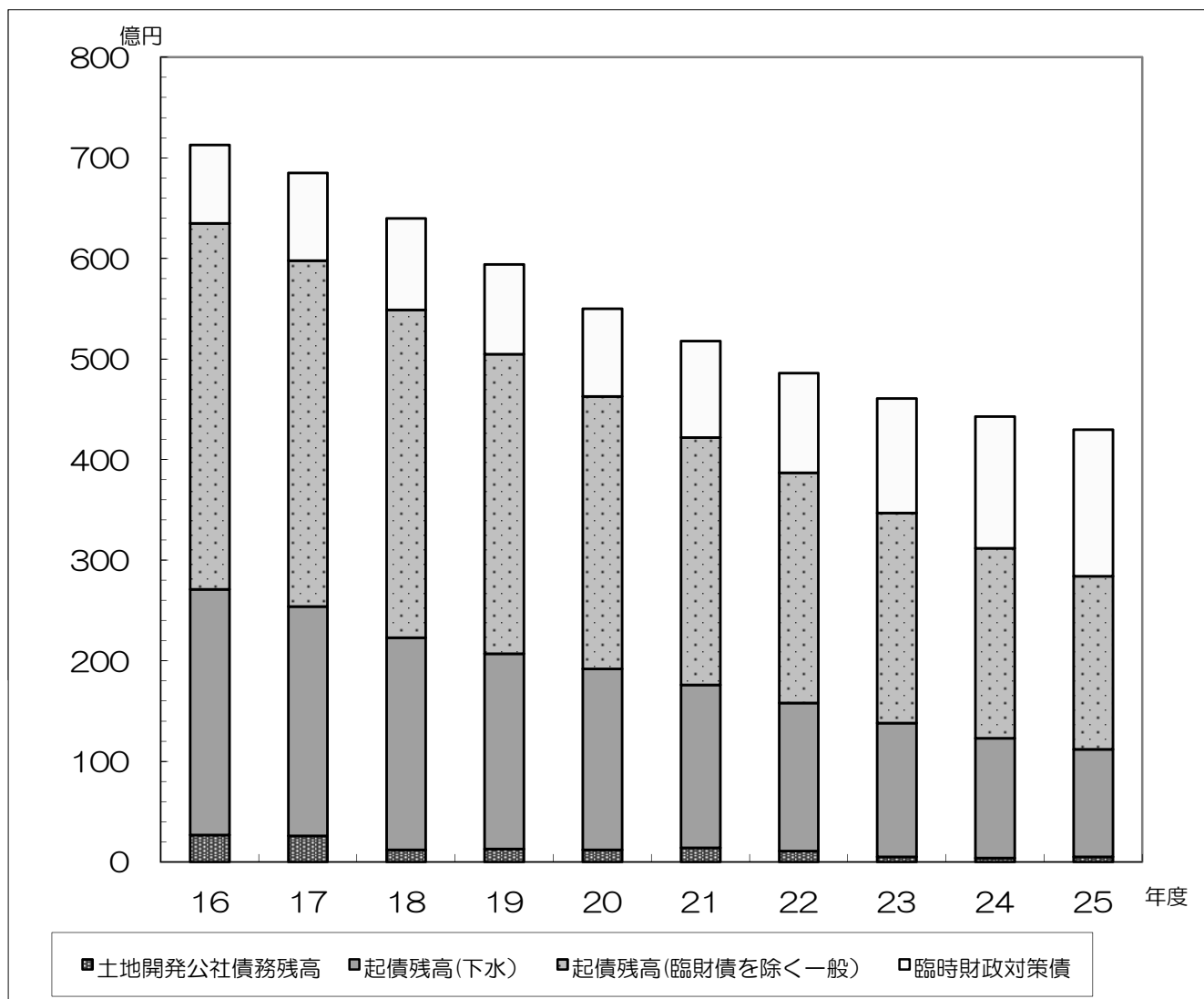
注：借換債は除く

※平成16年度から平成23年度は年度末現在高、平成24年度・平成25年度は年度末現在高見込額

(参考) 平成25年度起債依存度 国:46.3%、東京都:7.2%、地方財政対策:13.6%

② 市全体の債務の推移

- 一般会計及び下水道事業特別会計の起債残高は減少しており、市全体の債務は減少しています。
- 近年、赤字債である臨時財政対策債の残高の占める割合が大きくなっています。



(単位：億円・%)

年 度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
起債残高(一般)	441	431	418	387	358	342	328	323	320	318	
うち臨時財政対策債	78	87	91	89	87	96	99	114	131	146	
起債残高(下水道)	244	228	211	194	180	162	147	133	119	107	
土地開発公社債務残高	27	26	12	13	12	14	11	5	4	5	
債務残高合計	712	685	641	594	550	518	486	461	443	430	
対前年度増減		△ 1.7	△ 3.8	△ 6.4	△ 7.3	△ 7.4	△ 5.8	△ 6.2	△ 5.1	△ 3.9	△ 2.9

※平成16年度から平成23年度は年度末現在高、平成24年度・平成25年度は年度末現在高見込額

(2) 基金の推移

市では毎年度、基金（市の貯金）を積み立てています。

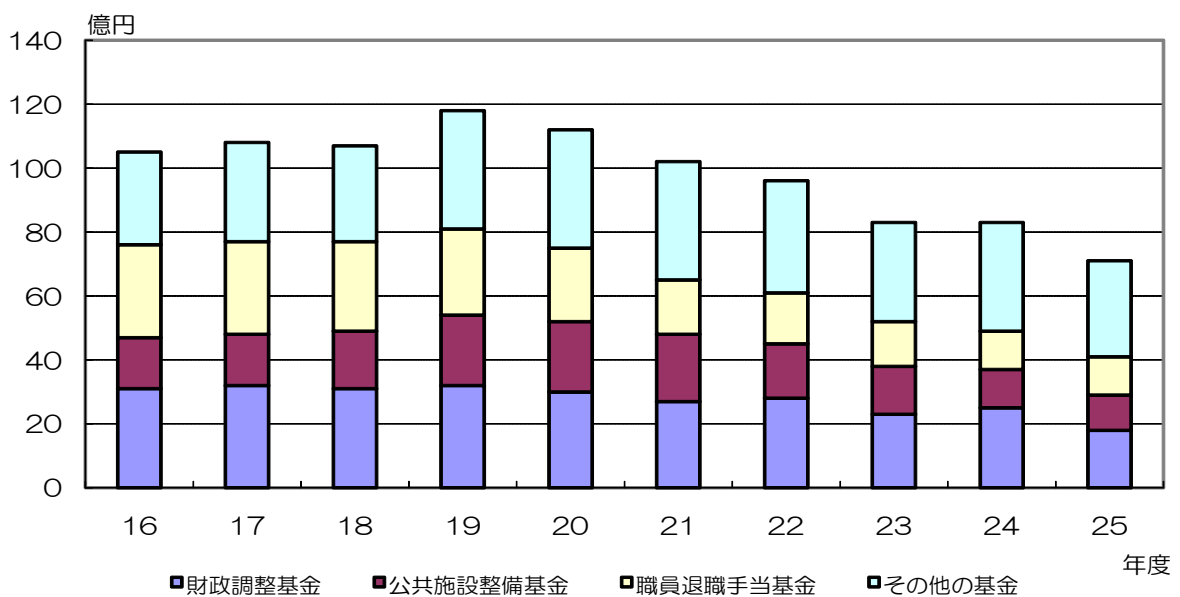
基金の残高は、平成 16 年度から平成 21 年度までは、総額で 100 億円を超えていましたが、平成 22 年度は 96 億円、平成 23 年度及び平成 24 年度は 83 億円、平成 25 年度は 71 億円となり、基金残高は減少する見込みです。

安定的、計画的な財政運営を図るため、基金残高の目標を財政調整基金は 30 億円、公共施設整備基金は 20 億円と定め、積み立てをしています。しかし、両基金とも、平成 20 年度以降の景気悪化に伴う市税の減少に対応するための取崩額の増加により、目標達成は極めて難しい状況です。

また、職員退職手当基金は、職員の給料総額の 10%の積み立てを行っており、定年退職者が最大となる見込みの平成 27 年度末においても、一定の金額を確保していく見込みです。

なお、平成 25 年度の市民一人当たりの基金（貯金）の金額は、約 4 万円となります。

基金の推移



(単位：億円・%)

年 度	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
財政調整基金	31	32	31	32	30	27	28	23	25	18	
公共施設整備基金	16	16	18	22	22	21	17	15	12	11	
職員退職手当基金	29	29	28	27	23	17	16	14	12	12	
その他の基金	29	31	30	37	37	37	35	31	34	30	
基金残高合計	105	108	107	118	112	102	96	83	83	71	
対前年度増減		△ 6.3	2.9	△ 0.9	10.3	△ 5.1	△ 8.9	△ 5.9	△ 13.5	0.0	△ 14.5

※平成16年度から平成24年度は年度末残高額、平成25年度は年度末残高見込額

(3) 財政指標

財政指標とは、市の財政運営が健全かどうかを表す指数です。

主な財政指標として、経常収支比率・財政力指数・実質公債費比率などがあります。

経常収支比率とは、財政構造の弾力性を判断するための比率で、人件費・扶助費・公債費等の経常経費に、地方税・地方交付税・地方譲与税などの経常一般財源や臨時財政対策債などが、どれくらい充てられているかを見る指標です。この数値が低いほど、財政構造に弾力性があることとなります。市においては70～80%を超えると、普通建設事業等の臨時的な経費に充てるのが難しくなることから、財政構造の弾力性が失われつつあるとされています。小平市では、平成12年度以降90%を超えていますので、財政構造の硬直化が進んでいるといえます。今後も扶助費や繰出金など経常的経費の増が見込まれるため、大きく好転するのは難しい状況です。

財政力指数とは、地方公共団体の財政力の強弱を表す数値で、「基準財政収入額／基準財政需要額」により算定されます。その数値が大きいほど財政力が強いとみることができ、単年度で1を超える団体は普通交付税の不交付団体となります。平成22年度に、小平市は財政力指数が1を下回ったため、普通交付税の交付団体となりました。平成23年度以降も、税収の落ち込みや、扶助費の増などにより、財政力指数は1を下回っており、平成25年度も引き続き交付団体となる見込みです。

実質公債費比率とは、公債費比率に、下水道など公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出金、一部事務組合等の公債費などの経費を合わせたものであり、民間企業における連結決算に相当する比率です。平成19年度決算から導入された健全化判断比率の1つで、25%を超えると健全化団体等へ移行しますが、小平市は基準を大きく下回っています。

(単位：%)

年 度	17	18	19	20	21	22	23	24	25
経常収支比率	94.3	93.5	92.7	96.3	96.7	97.2	92.7	95.6	96.2
	98.8	96.2	93.6	97.3	101.4	100.4	98.9	103.6	103.5
財政力指数	0.997	1.029	1.055	1.073	1.070	1.030	0.976	0.936	0.931
	1.035	1.065	1.065	1.090	1.056	0.945	0.927	0.935	0.930
実質公債費比率	12.1	注1 12.3	注2 4.7	4.0	3.3	2.8	3.1	2.2	2.6

※平成23年度以前は決算数値、平成24年度財政力指数は決定数値、その他は当初予算数値

平成25年度は2号補正予算後の数値

※経常収支比率は、上段：経常一般財源に減税補てん債及び臨時財政対策債を含めて算出した数値

下段：経常一般財源から減税補てん債及び臨時財政対策債を除いて算出した数値

※財政力指数は、上段：当該年度を含む過去3年間の平均値

下段：単年度

※実質公債費比率は、当該年度を含む過去3年間の平均値

注1：算出方法の変更（昭和病院組合への負担金のうち、公債費に充てられた部分を算入）あり

注2：算出方法の変更（都市計画税のうち、都市計画事業の公債費に充てることができる部分を算入）あり

あり

(4) 小平市の家計簿

小平市の一般会計予算（平成25年度）を家庭にたとえて家計簿を作りました。

小平家の1年間の収入と支出 総額577.8万円 ・貯金残高 83万円
 ・ローン残高 320万円

1年間の収入		1年間の支出	
市税（給料）	287.1万円	人件費（生活費）	90.8万円
各種譲与税、交付金（賞与）	26.7万円	扶助費（学費、年金、医療費）	170.6万円
分担金・負担金、使用料及び手数料（アルバイト収入）	13.0万円	公債費（ローン返済金）	44.6万円
地方交付税・国・都支出金（実家からの仕送り）	179.7万円	物件費（被服費、消耗品）	90.5万円
財産収入（古物売払い）	0.3万円	維持補修費（家の修繕費）	3.5万円
繰越金（財布の中身）	10.0万円	補助費等（自治会費）	60.6万円
諸収入（株式配当）	2.9万円	積立金（貯金）	9.3万円
稼ぎの計	519.7万円	繰出金（仕送り）	73.8万円
繰入金（貯蓄取崩し）	19.7万円	普通建設事業（家具購入）	33.1万円
市債（ローン）	38.4万円	予備費（へそくり）	1.0万円
収入計	577.8万円	支出計	577.8万円

小平家は、給料や実家（国・都）からの仕送りなどにより1年間では520万円の稼ぎがあります。この中には、一定水準の家計のやりくりができないときに実家（国）から仕送りがされるお金（地方交付税）が18万円含まれています。これに対して1年間に使うお金は578万円ですので、稼いだお金だけでは足りません。そこで、貯金の取崩しと銀行からの借入金で不足分の58万円を賄って生活をしています。稼いだお金だけでは生活ができないというのは、とても不安定な状況であるといえます。

小平家では、すでに銀行で320万円のローンを組んでいます。今後、利子を加えて返済することになります。

また、備えや事業資金としての貯金が84万円ありますが、この貯金には使用目的が決められているものが多く、いつでもおろせる預金としては25万円しかありません。

厳しい経済状況の中にはありますが、昨年と比べて給料が増えました。実家からの仕送りも増えています。しかし、新たな借金は、昨年より増えてしまいました。実家からの仕送りも毎年同様が続くとは限らず、今後も苦しい状況は続いていくものと思われます。

また、支出では医療費や子どもへの仕送り、家具の購入費などが昨年より増えています。さらにローンの返済も払い続けなければなりません。これらの経費は簡単には減らすことができず、貯金を取崩したり、家の改修は新たなローンを組みながら、必要なお金を確保しました。

小平家ではここ数年、新たな借金を増やさないように努力してきました。そのため借金の残高は減ってきています。しかし、医療費の伸びなどに対応するために、貯金を取崩してきたため、貯金の残額は減少しています。今年も不足分の一部は、貯金の取崩しで賄っています。

今後さらに医療費が増え、古くなってきた家の改修などにもお金がかかってくるのが予想されますが、給料が大幅に増えることは期待できません。

そのため給料以外の収入を得る方法を考え、節約に努めなければなりません。また、従来から支出してきたものも必要性を根本的に見直すとともに、新たに買うものも本当に必要かどうか見極めて買うようにしていかなければなりません。



特別会計予算について

市が特定の事業を行う場合に、一般の歳入歳出と区分して収支会計を行う会計を「特別会計」といいます。

小平市には、4つの特別会計があります。

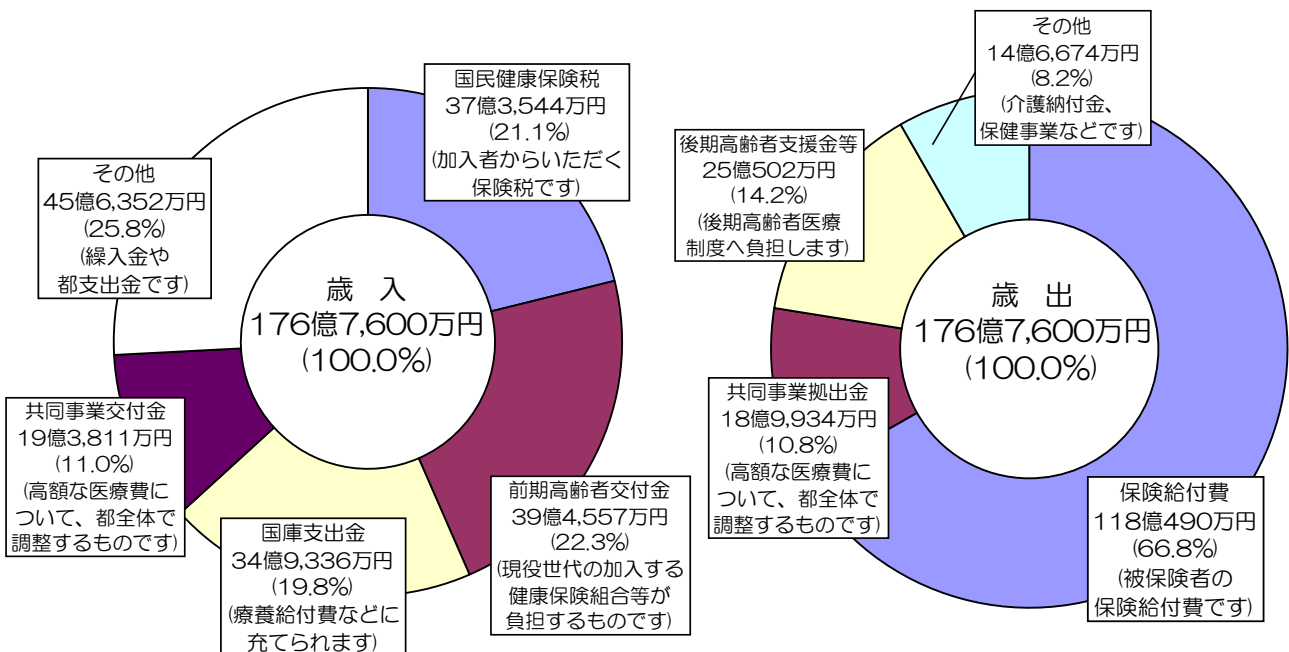
1 国民健康保険事業特別会計

予算額は前年度に比べて、2億1,200万円（1.2%）の増となりました。

国民健康保険は、医療費の支払いが年々増加していく一方で、国民健康保険税収入が伸び悩み、大変厳しい財政運営が続いています。そのような中で、一般会計から前年度と同額の25億円を繰り入れるとともに、国民健康保険事業運営基金を1億円繰り入れて収支の均衡を図る予算となりました。

歳入では、国民健康保険税は、前年度に比べて6,600万円余りの減で計上しています。国庫支出金及び都支出金はあわせて、前年度とほぼ同額を見込んでいます。また、前期高齢者交付金は、39億4,557万円で、歳入に占める割合は一番大きなものとなりました。

歳出では、総額の3分の2を占める保険給付費は、118億490万円で前年度に比べて2,800万円余りの微増と見込んでいますが、後期高齢者支援金及び介護納付金は高齢化の進展を背景として、あわせて1億7,000万円余りの増で計上することになりました。また、医療費の適正化に向けた予算としては、特定健康診査をはじめとする健康事業などに要する経費を計上しています。



2 後期高齢者医療特別会計

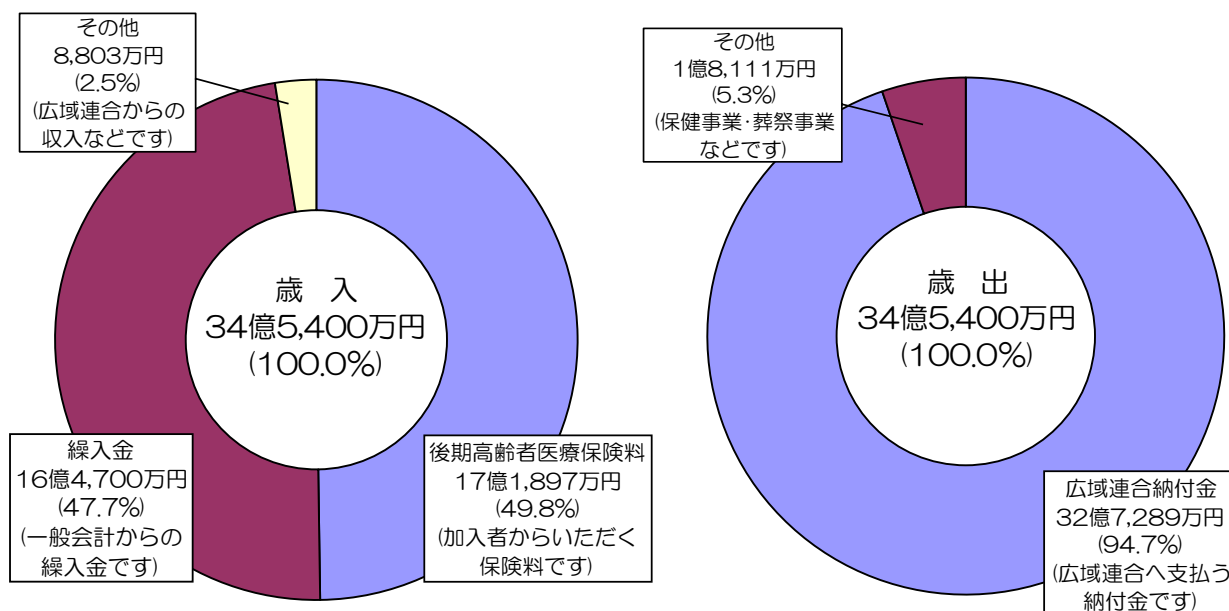
予算額は、前年度に比べ1億5,500万円（4.7%）の増となりました。

歳入は、保険料と繰入金が主なもので、歳出は、東京都後期高齢者医療広域連合へ納付する負担金が主なものとなります。

前年度に比べて被保険者が増えることなどから、保険料収入とともに、医療給付費に充てる負担金が増となるため、予算額は増となっています。

市の独自事業として国民健康保険と同様に、人間ドック利用費補助、保養施設利用費助成事業を実施します。

また、広域連合の委託を受けて健康診査、葬祭費支給事業を実施します。



3 介護保険事業特別会計

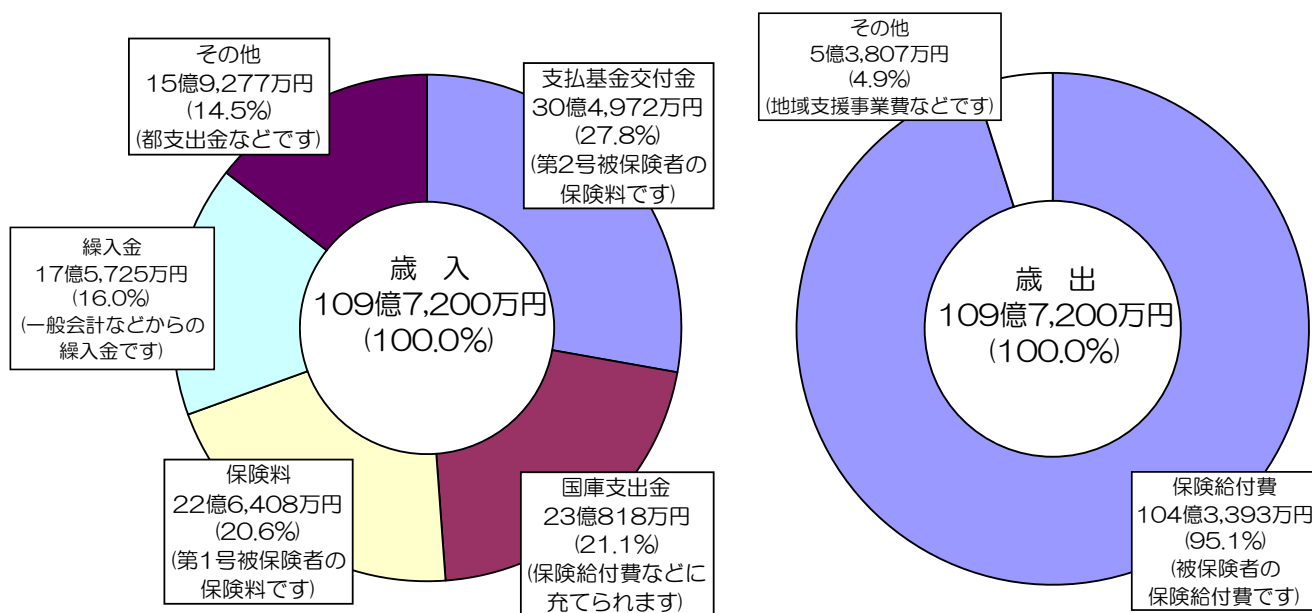
予算額は、前年度に比べ、7億2,400万円（7.1%）の増となりました。

歳出の95%ほどを占める保険給付費は、要支援・要介護の認定者数の増加や、介護基盤整備の進展が見込まれるため、8.3%の増となっています。

平成25年度は、第5期介護保険事業計画（平成24年度から平成26年度まで）の2年度目であり、引き続き、介護・予防・医療・生活支援サービス・住まいを一体的に提供できる「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みを推進していきます。

地域支援事業では、平成24年度に設置した基幹型地域包括支援センターに、地域コーディネーターを配置し、地域包括支援センターの機能強化や高齢者の見守り等のさらなる充実を図ります。

なお、平成24年12月末時点の第1号被保険者数は、38,910人で、前年同期（37,505人）に比べ、3.7%の増、要支援・要介護の認定者数は、6,591人で、前年同期（6,062人）に比べ、8.7%の増となっております。



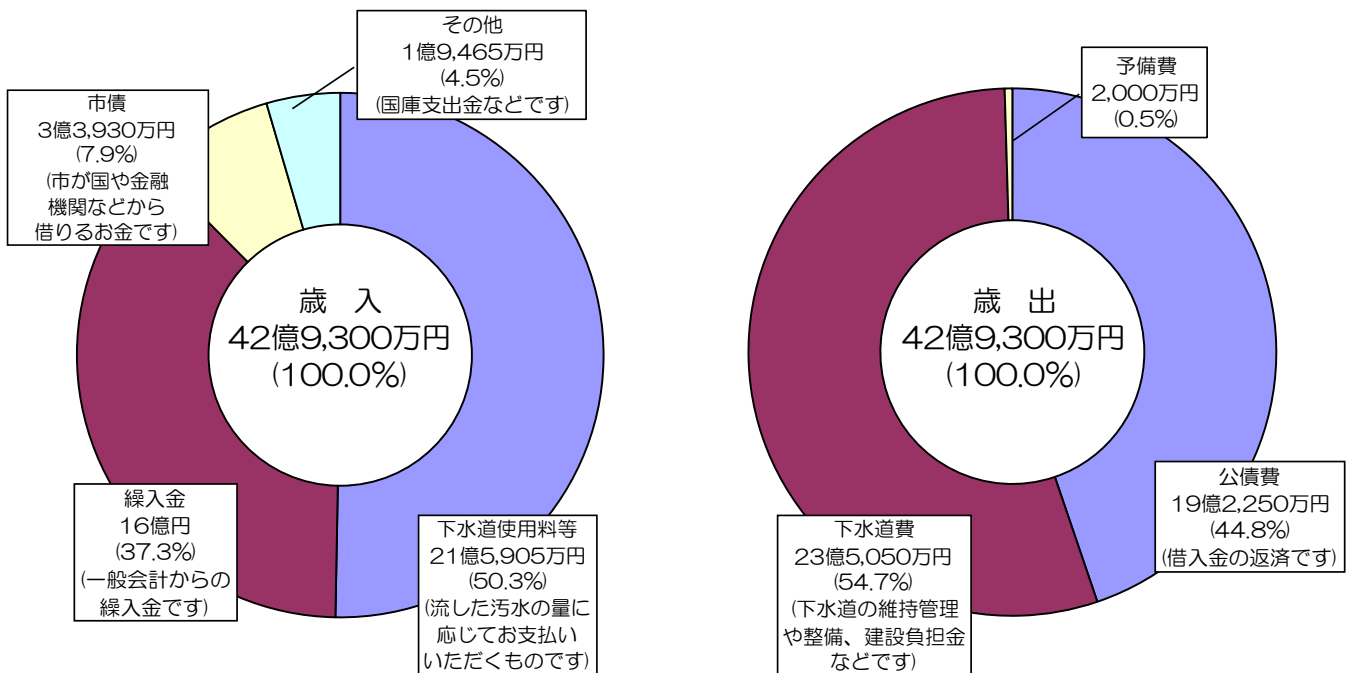
4 下水道事業特別会計

予算額は、前年度に比べて1億500万円（2.4%）の減となりました。

歳入は、前年度に比べ、一般会計からの繰入金が1億5千万円の減となりましたが、雨水整備事業費などの増に伴い市債の借入れが6,450万円の増となりました。

歳出は、雨水整備事業費や下水道維持管理事業費などが増となりましたが、市債の償還が進んでいるために、公債費が前年度に比べ、約1億5,800万円の減となりました。

なお、平成25年度は、小平市下水道プラン（計画期間：平成23年度から平成32年度）の計画3年目となりますので、重点施策として引き続き「合流式下水道改善対策」、「浸水対策」、「施設の老朽化対策」などの事業を実施していきます。



市役所の組織と連絡先

部 局 名	電 話 番 号	部 局 名	電 話 番 号
課 名		課 名	
企画政策部		環境部	
政策課	042 (346) 9503	ごみ減量対策課	042 (346) 9535
(市史編さん)	042 (341) 2324	環境保全課	042 (346) 9536
秘書広報課	042 (346) 9505	(環境対策)	042 (346) 9536
行政経営課	042 (346) 9756	下水道課	042 (346) 9559
総務部		都市開発部	
総務課	042 (346) 9511	まちづくり課	042 (346) 9554
職員課	042 (346) 9514	(都市計画道路)	042 (346) 9828
(労務)	042 (346) 9803	区画整理支援課	042 (346) 9558
情報システム課	042 (346) 9509	都市開発課	042 (346) 9592
検査課	042 (346) 9516	(公共交通)	042 (346) 9814
財務部		都市建設部	
財政課	042 (346) 9504	みちづくり課	042 (346) 9548
税務課	042 (346) 9521	交通対策課	042 (346) 9549
収納課	042 (346) 9526	たてもの整備課	042 (346) 9553
契約管財課	042 (346) 9557	水と緑と公園課	042 (346) 9556
市民生活部		会計課	042 (346) 9563
市民課	042 (346) 9520	教育部	
地域文化課	042 (346) 9532	教育庶務課	042 (346) 9568
(市民協働)	042 (346) 9809	学務課	042 (346) 9570
産業振興課	042 (346) 9533	指導課	042 (346) 9572
防災安全課	042 (346) 9519	(統括指導主事)	042 (346) 9572
次世代育成部		生涯学習推進課	042 (346) 9574
児童課	042 (346) 9821	体育課	042 (343) 1611
青少年男女平等課	042 (346) 9618	公民館	042 (341) 0861
保育課	042 (346) 9594	図書館	042 (345) 1246
(保育指導)	042 (346) 9594	議会事務局	042 (346) 9566
健康福祉部		選挙管理委員会事務局	042 (346) 9576
高齢者福祉課	042 (346) 9537	監査事務局	042 (346) 9577
介護福祉課	042 (346) 9823		
障害者福祉課	042 (346) 9540		
生活福祉課	042 (346) 9545		
健康課	042 (346) 9641		
保険年金課	042 (346) 9529		

「小平市わかりやすい予算」

平成25年度主要事業・予算概要説明書

平成25年6月発行

編集・発行 小平市財務部財政課

〒187-8701

東京都小平市小川町二丁目1333番地

電話 (042) 346-9504

電子メール zaisei@city.kodaira.lg.jp

¥110



歴代のにじバスを紹介します！

平成 16 年 1 月～平成 20 年 9 月
初代



平成 20 年 9 月～現在
二代目



平成 25 年 4 月～現在
地域宣伝隊コダレンジャーとともに
これからも地域を走ります。



平成 24 年 9 月～現在
スポーツ祭東京 2013 記念デザイン



平成 24 年 7 月～平成 25 年 3 月
市制施行 50 周年記念デザイン



公共交通マップを市内の
公共施設などで配布しています

「にじバス」は小平市コミュニティバスの愛称です。



9.28 (日)

江藤俊哉ファイナリストコンクール入賞者4名が一室に集い初演する夢の機会
Rune Special
ヴァイオリン・ガラ・コンサート

高橋 和歌 城代 さや香 小池 彩穂 武岡 佳希

10.12 (土)

世界中で愛されるアンサンブル
イ・ムジチ合奏団

11.17 (日)

ロシア国立モスクワ・クラシック・バレエ
「白鳥の湖」



ルネこだいら
小平市民文化会館

ルネこだいら
友の会

会員募集中！

チケットの優先予約、割引販売などがご利用いただける
「ルネこだいら友の会」の会員になりませんか。

小平市民文化会館（ルネこだいら） ☎042-345-5111 <http://www.runekodaira.jp>